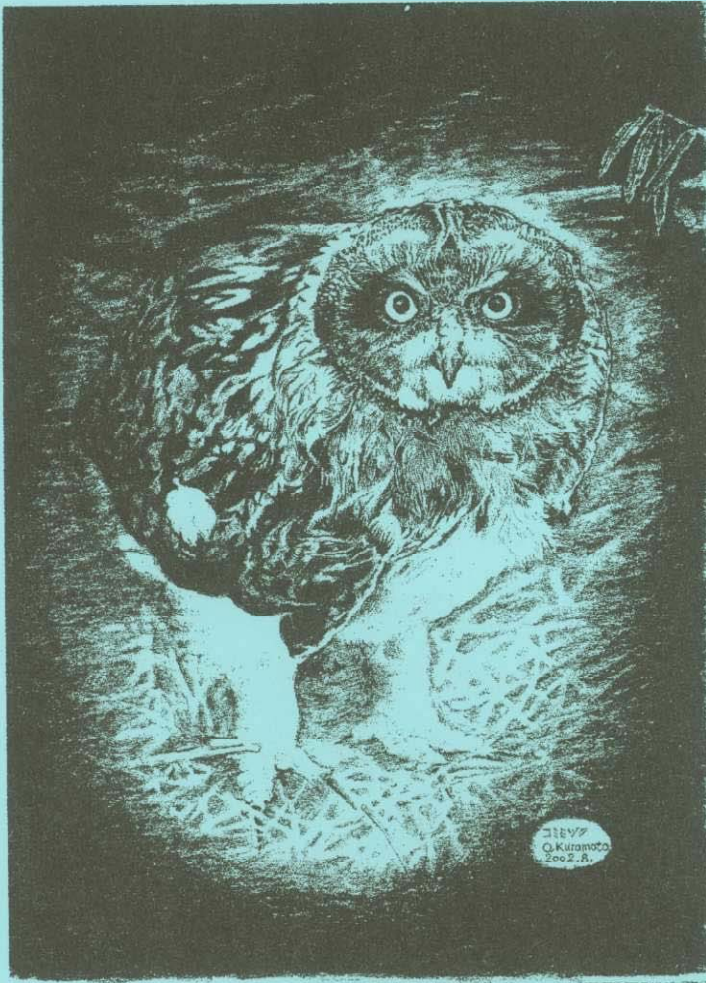


29

# かきせみ



2002年夏号

八王子・日野カキセミ会

# MOKUJI

## 目次

天売島など探鳥会	・・・2
安曇野だより No.15	・・・5
北の国から vol.3	・・・6
探鳥の記録 (2002年1月～6月)	・・・7
鳥信 (主として2002年1月～6月)	・・・18
ハクセキレイの集団ねぐら (2002年1月～7月)	・・・35
ヒメアマツバメの動向 (2002年1月～7月)	・・・36
2002年浅川流域野繁殖状況メッシュ調査結果	・・・38
2002年オオルリ他夏鳥調査結果	・・・44
2002年カルガモ繁殖状況調査結果	・・・48
ツバメ営巣調査結果・暫定報告	・・・50
八王子・日野カワセミ会の主な調査範囲	

八王子・日野カワセミ会は  
浅川周辺の野鳥を観察する市民グループです。

## 天売島など探鳥会 6月14日(金)～6月19日(木)

大川香 征治

- コース：14日(金) 野幌野鳥公園(札幌郊外)ー羽幌港(泊)  
15日(土) 天売航路ー天売島(泊)  
16日(日) 天売島(泊)  
17日(月) 天売航路ーパンケ沼ー酪農家(搾乳見学)(豊富 泊)  
18日(火) サロベツ原生花園ーベニヤ原生花園ーファミリー農場ー  
(朱鞠内湖泊)  
19日(水) 朱鞠内湖

確認した野鳥 (別紙)

今回のベスト (別紙)

鳥仲間 今井達朗 粕谷和夫 佐伯直寛 鈴木章七 原田加代 細田美代子  
山崎悠一 山崎久美子 大川香 大川征治 (10名 途中帰京2名)

探鳥の感想

今回の鳥見の感想は 感動した、美しかった、良く頑張った に要約されると思うのでこの順に記述します。

感動した

まずは今回の鳥見行の目玉である天売島のウトウの営巣穴への帰巣である。60万羽と言われるウトウは昼には天売島近辺の海で多数見られるが、夕方近くなると巣近くの海にゴマをまぶした様にすごい数が浮かびまた群れでウトウが餌(イワシ)を啜って帰ってきて勢い良く巣に飛びこむ。この餌を横取りしようとウミネコが待ち構え、餌を取られるウトウ、上手かわして巣に飛びこむウトウとこの攻防が数米の至近距離で見られ迫力万点で圧倒されました。自然の営みはすごい。まさに百聞は一見に如かずの情景である。  
また昼にはウトウ営巣地近くでは青い海を背景にケイマフリが赤い足を見せて飛び海上ではウトウの群れの中にウミガラスが白い脇腹を見せて浮かびまさに絵になる風景でした。

天売島ではノゴマがいたるところで囀り、真近かに見られ、ベニマシコも囀りながらポーズをとり、アリスイ ブッポウソウ ツツドリなども緑の中で映えて見えた。サロベツ原野ではお目当てのシマアオジが囀る姿を花園の中でじっくりと見られ、オオジシギも飛行しまた降り立って姿もはっきりと見せてくれた。

### 美しかった

サギソウ、ツルコケモモ、ゴゼンタチバナなどの可憐な野草や、ゼンテイカ、コバイケソウの群落など素晴らしい景色で、また道端にはエゾアサツキ、ハクサンチドリなども咲き思わず歩みをとめてしまう。更にハマナスやエゾニュウ、オオカサモチなどにとまり囀るツメナガセキレイ、ノゴマ、コヨシキリ、ノビタキなども花との組み合わせで一段と美しい。更に繁殖中のノゴマ、ベニマシコ、ノビタキ、コヨシキリ、などの小鳥達も色鮮やかな姿で大きく口をあげ青空に向かってカーンと囀る美声も素晴らしかった。

朱鞠内湖ではウスバシロチョウがまさに白い花が咲き乱れるごとく野草に群がり不思議な風景を作っていた。

### 良く頑張った

6日間ほとんど傘いらずで天気に恵まれ朝は4時から夕方暗くなるまで1万数千歩よくまあ毎日歩いたものだ。更に鳥見ではパイ、パイ、パイ、チョコビ、チョコビ、チョコビと声は林奥から聞こえるが姿が見えない小鳥の声。なんの鳥かと皆で探したがみつからず。しばらくしてやや離れた場所で運良く鳴いている小鳥を薄暗い林内で発見。センダイムシクイと判り胸のつかえが下りたようなほっとした気分となる。このように皆さんの鳥見への熱意、眼力とそれを支える体力には感服いたしました。

この他小道の笹刈ポランチアに汗を流したり、会長お知り合いの酪農家で多数の牛が一斉に搾乳されるのを見学し、アスパラ農場ではいろいろな話をお聞きしました。お土産に頂いた搾りたての牛乳ととりたてのアスパラガスは宿でいただいたがその新鮮な美味しい味は忘れがたいものでした。このように鳥見、花見の他にもいろいろと新しい体験をさせて頂き充実感、満足感を多く得られた6日間でした。お世話になった天売島の寺澤さんはじめ関係者、酪農家の大裕さん、ファミリーファームの夏井さん、案内いただいた会長、運転をしてくださった山崎さん、いろいろと教えていただいた参加者の皆さんほか関係者の皆様には大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。

天亮島 サロベツ原野 朱鞠内湖探鳥会

鳥種	場所				備考	ベスト 野幌野鳥公園
	野幌野鳥公園 02/06/14-	羽幌港付近 天亮島、航路 02/06/14-17	サロベツ原野 ベニア原野 02/06/17-18	朱鞠内湖 02/06/18-19		
アカエリカイツブリ			●		夏羽	
ハイロミズナギドリ		●				ウトウ ノゴマ エゾセンニュー
ウミウ		●				
ヒメウ		●				
アオサギ	●	●	●	●		
オシドリ				●	雌	
スズガモ			●			羽幌港付近 天亮島、航路
カルガモ			●			
キンクロホジロ			●			
トビ	●	●	●	●		シマアオジ プッポウソウ ウミガラス
オジロワシ			●		若鳥	
チュウヒ			●			
イソシギ		●				
オオシシギ		●	●	●	飛行と地上で見られた	サロベツ原野 ベニア原野
オオセグロカモメ		●	●		焼尻島の港堤防上で繁殖	
ウミネコ		●	●		天亮島の繁殖地には無数	
ユリカモメ			●			
ウミガラス		●			海に浮かぶ5羽確認	
ケイマフリ		●			海上、飛行、巢入りを観察	ケイマフリ ノビタキ
ウミスズメ		●			港近くの海上	
ウトウ		●			昼は海上、夜は巢入り観察	
キジバト	●	●	●	●		
カッコウ			●	●		
ツツドリ	●		●	●	三羽が同じ木に止まる	
ハリオアマツバメ				●		
アマツバメ		●				
プッポウソウ		●			フライキャッチしていた	
アカショウビン				●	声	
アリスイ		●			3日間に亘り出現、繁殖か	
アカゲラ				●	営巢中	
ヒバリ	●	●	●			
ツバメ		●			1羽のみ、こちらでは貴重品か	
ショウドウツバメ	●	●				
ツメナガセキレイ			●			
ハクセキレイ	●	●	●	●		
モズ		●				
ノゴマ		●	●		天亮島で繁殖、数多い	
ジョウビタキ		●	●			
ノビタキ		●	●			
イノヒヨドリ		●				
クロツグミ				●		
ヤブサメ	●			●		
ウグイス	●	●	●	●		
エゾセンニュー		●	●		声	
シマセンニュー			●			
コヨシキリ		●	●			
センダイムシクイ	●			●		
キビタキ	●			●		
シジュウガラ	●	●				
ホオジロ	●					
ホオアカ	●				羽幌港 数個体見る、	
シマアオジ			●			
アオジ	●	●	●	●		
オオジュリン			●			
カワラヒフ	●	●	●	●		
ベニマシコ		●	●	●	天亮では繁殖、囀り聴く	
ニューナイスズメ	●			●		
スズメ	●	●				
コムクドリ		●				
ムクドリ			●			
カケス			●			
ハシボソガラス		●		●		
ハシブトガラス		●		●		
チシマウガラス?					背に2本白い線、天亮島	
シマセンニュー?					ホロム力厭近く、餌を喰える	
小計	19	38	31	37		

総合計 77種、不明2

## 1. すごい確率

冬の平日の誰もいない別荘地、聞こえて来るのは水の流れと風の音、そして落葉を踏みしめている自分の足音だけであります。

昨秋の定期検診で引っかかったコレステロールが気になって、運動を始めました。運動と言ってもウォーキングもどきの散歩でして、自宅の付近には林間別荘地があり、ここは冬場の散歩にはもってこいの場所なのであります。なぜならば、冬の風は冷たくて見通しの良い田んぼのコースは、その北風をまともに受けて肩が凝ってしまいます。ところが、林の中は風除けになるし、人も車もまったくと言ってよいほどありません。行進曲を口ずさみながら大手を振って歩けるし、たまに出会う野鳥は一人占めなのであります。

そんな三月のある日のこと。いつものように林間の小道を歩いていると前方を小鳥がよぎりました。林縁で採餌をしていたようで私に驚いて飛び立った模様です。何だったんだろう？と思案の最中にまた飛びました。一羽、二羽と小道を横切って行きましたが、その時、赤い色が見えました。やけに赤い色でした。

(やや、もしかして…、#\$&@コ?)

入った木立ちを双眼鏡で探しましたが見つかりません。

(出て来るのを待つか。持久戦だな)

と木立ちを見つめて覚悟をして、体制を整えたその時、チラリと人影が…。人と出会ったことのないこの場所でどうして人間が…。それも十人ほどの大勢でソロソロと…。向こうから来るのであります。

何でこんな時に…。選りによって…。ついてない…。何と云うことだ…。

(逃げてしまうではないか。あぁ～)

懸念したとおり数羽が飛び立ち、彼らも挟まれて行き場がなかったか上に上がって赤松の木に止まりました。思ったとおりオオマシコでありました。

それにしても、何というタイミングなんでしょう。めったにお目にかかれない野鳥と出会ったその時に、めったに人の通らない小道で人が来る。この顛末は時間で十分ほどのことでありましたが、私がこの道を選んで歩く確率、オオマシコがこの場所にいる確率、私がオオマシコを見つける確率、たぶんM教の布教の人達であろう(以前、家にも来たことがある)集団がこの道を通る確率、そして、それらが一致する時間の確率を計算すれば、すごい確率になるのでしょうか。

運良く確認できたから良いようなものの、こんな大当たりは御免こうむりたく、当たり運は宝くじで…といきたいものであります。

## 1. 珍客？

今年で網走に来て二年目、生まれて初めて北海道の冬というものを体験した訳ですが、予想以上とはいかないまでも、やはりとても寒く厳しいものでした。そして、野鳥の方もほとんどが南に渡ってしまうため、種類・数ともに少なくなってしまう少々寂しい季節です。しかし、種類数は少ないが、大物が出る可能性が高いというのがこの季節の特徴です。

2月初めのある日、呼人探鳥遊歩道という所にシラガホオジロが出た、という情報を頂き、家が近いこともあって早速行ってみる事にしました。この遊歩道は網走湖の湖岸林の中にあり、途中湿地などもあるので、水陸両方の鳥が見られる優れた探鳥地です。この遊歩道の脇には小川が流れているのですが、この小川には温泉が混じっていて、冬でもその周りだけは凍ることはありません。そして、そこには小鳥類が餌を求めて集まってきました。その日も、小川周辺を探していたのですが、目的のシラガホオジロは一向に見つかりません。しばらくしていい加減寒くなってきたので、諦めて帰ろうかと思ったその瞬間、目の前の木の影から灰色の大きな物体が飛び出して30mほど先の倒木に止まりました。一体なんだ？と、思いつつ双眼鏡をのぞいてみると、なんとそこにはゴイサギの姿が……。(一体なんでゴイサギがこんなところに？北海道にはいないはずじゃないのか？)と、不思議に思い何度も確認しましたが、やっぱりそこにいるのはゴイサギ以外の何物でもありません。その後、しばらくするとゴイサギどこかへ飛んでいきました。

私はすぐに家に帰って、その話を知り合いの方にしました。その人によると、「五年程前から、網走湖畔にあるアオサギのコロニーで一番いのゴイサギが繁殖しているの、たまたまその個体が残ったんじゃないか。でも、オホーツクでの冬の記録は初めてで、シラガホオジロよりも全然珍しいよ。」とのことでした。しかし私は、(ゴイサギなんて地元でいつも見てるからなあ……。シラガホオジロの方が見たかったな……。でも、初記録なんだから喜ぶべきことなのか……。)と、とても複雑な気分でした。

\*訂正：北の国から vol.1 で、網走湖は淡水湖、藻琴湖・湧沸湖は海水湖と書きましたが、後で調べなおしたところ、網走湖は汽水湖、藻琴湖・湧沸湖も正確には汽水湖であることがわかりました。今更ではありますが、訂正させて頂きます。申し訳ありませんでした。

## 探鳥の記録（2002年1月～6月）

取りまとめ：山崎悠一

- |                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| ①1月6日（日）         | 周辺探鳥会：多摩川（JR日野鉄橋～多摩大橋）   |
| ②1月23日（水）        | 平日探鳥会：平山城址公園             |
| ③2月7日（木）         | 平日探鳥会：多摩森林科学園            |
| ④2月10日（日）        | 月例探鳥会：北浅川（松枝橋～陵北大橋）      |
| ⑤2月17日（日）        | 浅川周辺探鳥会：南高尾～城山湖          |
| ⑥3月3日（日）         | 公開探鳥会：浅川（長沼橋～大和田橋）       |
| ⑦3月9日（土）～10日（日）  | 遠出探鳥会：銚子・茨城探鳥会           |
| ⑧3月15日（金）        | 平日探鳥会：小宮公園               |
| ⑨3月30日（土）        | 遠出探鳥会：軽井沢野鳥の森・佐久市東電第一調整池 |
| ⑩4月14日（日）        | 月例探鳥会：浅川（松枝橋～小田野中央公園）    |
| ⑪4月21日（日）        | 遠出探鳥会：谷津干潟               |
| ⑫4月27日（土）        | 浅川周辺探鳥会：五日市～今熊山～小峰峠バス停   |
| ⑬5月12日（日）        | 公開探鳥会：小下沢林道              |
| ⑭5月25日（土）～26日（日） | 遠出探鳥会：長野県 戸隠高原           |
| ⑮6月2日（日）         | 月例探鳥会：浅川（大和田橋～鶴巻橋）       |
| ⑯6月14日（金）～16日（日） | 遠出探鳥会：野幌・天売島・など          |
| ⑰6月29日（土）～30日（日） | 遠出探鳥会場所：富士山1合目～5合        |

### ①1月6日（日）：周辺探鳥会

場所：多摩川（JR日野鉄橋～多摩大橋）

確認した野鳥

カイツブリ カワウ ダイサギ コサギ アオサギ カルガモ コガモ トビ  
 オオタカ ノスリ キジ バン イカルチドリ イソシギ キジバト カワセミ  
 アカゲラ コゲラ キセキレイ ハクセキレイ セグロセキレイ タヒバリ ヒ  
 ヨドリ モズ ショウビタキ アカハラ ツグミ ウグイス セッカ エナガ  
 シジュウカラ メジロ ホオジロ カシラダカ アオジ オオジュリン カワラ  
 ヒワ ベニマシコ シメ スズメ ムクドリ オナガ ハシボソガラス ハシブ  
 トガラス ドバト（45種）

本日の参加者：34人



## 担当者の記録

本年最初の探鳥会。日野駅から多摩川に出た所で水鳥を全員で確認。上流に向かって歩きながら、オオタカをみんなで眺めた。参加者が期待していたベニマシコも見ることが出来た。(山崎)

### ② 1月23日(水)：平日探鳥会

場所：平山城址公園

確認した野鳥：

コサギ、マガモ、カルガモ、コガモ、ヒドリガモ、ノスリ、キジバト、コゲラ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、ツグミ、シロハラ、ウグイス、エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、カワラヒワ、シメ、スズメ、ムクドリ、オナガ、カケス、ハシブトガラス、ドバト、コジュケイ、ガビチョウ(32種)

本日のベスト：ノスリ、ジョウビタキ、コジュケイ

本日の参加者：22人

担当者の記録

青空に映えるノスリのきれいな舞いとコジュケイ5羽が姿を現し全員で確認出来た。水鳥については浅川の鳥を望遠した。

### ③ 2月7日(木)：平日探鳥会

場所：多摩森林科学園

確認した野鳥

トビ ノスリ キジバト カワセミ アオゲラ コゲラ キセキレイ ハクセキレイ セグロセキレイ ヒヨドリ モズ ジョウビタキ シロハラ ウグイス エナガ コガラ ヤマガラ シジュウカラ メジロ ホオジロ アオジ カワラヒワ ウソ シメ カケス ハシブトガラス ガビチョウ (27種)

本日のベスト：カワセミ コゲラ ジョウビタキ

鳥仲間

青木繁昌 青木静子 石橋公子 井上典子 今井達郎 大川征治 大川香 加藤兼一 河村洋子 小塩菊子 佐伯直寛 佐久間輝子 佐藤サヨ子 杉田陽子 鈴木章七 傍嶋玲子 千葉慎子 中村啓一 夏目昌明 夏目満子 平井牧 細田富美代 丸山二三夫 三好恒雄 山澤良子 柚木育子 若狭誠 川上 恵(28名)

担当者の記録

昨年に続き2回目の実施だったが、今年は異常なほど野鳥が減少しているとの情報のもと、トラツグミ・ミヤマホオジロ等を探し求めるも確認できなかった。そ

れでも出口近くで、カワセミとジョウビタキが出現し、程々の探鳥会だった。

(川上 恚)

④ 2月10日(日): 月例探鳥会

場所: 北浅川(松枝橋~陵北大橋)

確認した野鳥

カワウ ダイサギ コサギ アオサギ カルガモ コガモ トビ チョウゲンボウ  
ウ キジ イカルチドリ クサシギ イソシギ キジバト カワセミ アカゲラ  
コゲラ キセキレイ ハクセキレイ セグロセキレイ タヒバリ ヒヨドリ モス  
ジョウビタキ ツグミ ウグイス シジュウカラ ホオジロ カシラダカ  
アオシ ウラヒワ シメ スズメ ムクドリ ハシボソガラス ハシブトガラス  
コジュケイ ドバト ガビチョウ (38種)

鳥仲間

青木繁昌 青木静子 井手龍世 井形定子 井上典子 今井達郎 大川征治 粕  
谷和夫 門口一雄 門口裕子 川上恚 河村洋子 久保田ヤス子 佐伯直寛 佐  
久間輝子 杉田陽子 杉森熊二 杉森ユリ 鈴木章七 傍嶋玲子 千葉槇子 永  
見博子 萩原正昭 平井国二 平井智恵子 三尾賢治 三尾美智代 宮越俊一  
三好恒雄 山浦秀雄 山崎悠一 山崎久美子 山澤良子 (32名)

⑤ 2月17日(日): 浅川周辺探鳥会

場所: 南高尾~城山湖

確認した野鳥

コサギ マガモ カルガモ コガモ トビ ノスリ キジバト ヒメアマツバメ  
カワセミ アオゲラ コゲラ ハクセキレイ セグロセキレイ ピンズイ ヒヨ  
ドリ モス ミソサザイ ルリビタキ ジョウビタキ シロハラ ツグミ ウグ  
イス エナガ ヒガラ ヤマガラ シジュウカラ ホオジロ カシラダカ アオ  
シ カワラヒワ マヒワ ハギマシコ ウソ シメ スズメ カケス ハシボソ  
ガラス ハシブトガラス コジュケイ ドバト ガビチョウ ソウシチョウ ア  
ヒル (43種)

鳥仲間

石橋公子 井手龍世 井上典子 今井達郎 小川清成 粕谷和夫 門口一雄 門  
口裕子 佐藤サヨ子 白川司 白川史子 杉田陽子 鈴木章七 長谷川典子 原  
田佳世 馬場隆進 馬場啓子 細田富美代 森松幹治 山崎悠一 山崎久美子  
山澤良子 柚木育子 (23名)

## 担当者の記録

ハギマシコを期待しての探鳥会ですが、高尾山口から三沢峠までは、これといった鳥も見られなくて、ひたすら歩いていました。その後、城山湖を見下ろす野鳥観察小屋近くでウソが4羽、木の芽を食べていました。城山湖の堰堤では、ハギマシコが23羽芝生の上で餌を食べていました。帰路、法政大学バス停までの里山でも、マヒワ50羽の群れやピンズイ2羽が出て、楽しい探鳥会となりました。

(山崎)

## ⑥3月3日(日):公開探鳥会

場所:浅川(長沼橋~大和田橋)

確認した野鳥

カワウ アオサギ カルガモ コガモ ヒドリガモ オナガガモ ハシビロガモ  
トビ チョウゲンボウ コチドリ イカルチドリ イソシギ タシギ セグロカ  
モメ キジバト カワセミ ヒバリ キセキレイ ハクセキレイ セグロセキレ  
イ タヒバリ ヒヨドリ ショウビタキ ツグミ シジュウカラ ホオジロ ア  
オシ カワラヒワ シメ スズメ ムクドリ ハシボソガラス ハシブトガラス  
マルガモ (34種)

鳥仲間

阿江範彦 井手龍世 井形定子 井上典子 今井達郎 岩本嘉之 大川征治 大  
川香 小原賢嗣 門口一雄 門口裕子 川上恵 近藤幹夫 佐伯直寛 佐久間輝  
子 佐藤サヨ子 清水盛道 杉田陽子 鈴木章七 関根伸一 千葉慎子 中野悠  
紀子 平井国二 平井智恵子 福本順吉 古山隆 山崎悠一 山崎久美子

(28名)

## ⑦3月9日(土)~10日(日) 遠出探鳥会

場所:銚子・茨城探鳥会

コース: 9日 北浦白鳥の里~波崎港~屏風が浦~犬吠

10日 犬吠~銚子港~江戸崎~松崎

確認した野鳥

カイツブリ、ハジロカイツブリ、耳カイツブリ、カンムリカイツブリ、カワウ、  
ウミウ、ヒメウ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、コガモ、ヒ  
ドリガモ、オナガガモ、ホシハジロ、オオホシハジロ、キンクロハジロ、スズガ  
モ、クロガモ、シノリガモ、ホオジロガモ、ウミアイサ、コバクチョウ、オオ  
ハクチョウ、コハクチョウ、トビ、ノスリ、チュウヒ、クイナ、バン、オオバン、  
ミヤコドリ、タゲリ、イカルチドリ、タシギ、イソシギ、ユリカモメ、セグロカ

モメ、オオセグロカモメ、シロカモメ、カモメ、ウミネコ、クロワカモメ、キジバト、ヒバリ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ピンズイ、タヒバリ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、イソヒヨドリ、ツグミ、ウグイス、ムジセッカ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、オオジュリン、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ドバト(70種)

今回のベスト：クロワカモメ、ムジセッカ、シノリガモ、ウミアイサ、クロガモ、ミヤコドリ、クロサギ(7種)

鳥仲間

今井達郎 大川征治 大川香 粕谷和夫 門口一雄 門口裕子 河村洋子 倉本修 佐伯直寛 鈴木章七 田中英吉 細田富美代 丸山二三夫 三好恒雄 本島てるみ 山崎悠一 山崎久美子 柚木育子 若狭誠(19名)

担当者の記録：

鳥情報を得てコース一部変更して実施。北浦ではオホシハジロをGET、波崎港で本邦初のクロワカモメは橋近くでは見つからず昼食。港でクロガモをまじかに見た後、砂浜の多数のカモメのなかの1羽を見つけどれたといいながら全員見られた。翌日も好天で銚子港でミヤコドリ、シノリガモなど見た後江戸崎でヒシクイがすでに渡去してしまっていた。最後の松崎では珍鳥のムジセッカを見た人、ちらりの人、見られない人に分かれてしまったが70種と多くの鳥に遭えた充実の2日間でした。(大川)

### ⑧3月15日(金)：平日探鳥会

場所：小宮公園

確認した野鳥

カルガモ キジ キジバト コゲラ キセキレイ ヒヨドリ モズ ジョウビタキ シロハラ ツグミ ウグイス エナガ ヒガラ ヤマガラ シジュウガラ メジロ ホオジロ カシラダカ アオジ カワラヒワ マヒワ シメ スズメ ムクドリ カケス ハシボソガラス ハシブトガラス ドバト ガビチョウ(29種)

本日のベスト マヒワ キジ シロハラ

鳥仲間

井形定子 川上恵 久保田ヤス子 小塩菊子 千葉禎子 山崎悠一 若狭誠 大川香、大川征治(9名)

担当者の記録

朝方久しぶりの雨で心配されたが定刻には雨もあがりよい天気になった。13日情報のあったミヤマホオジロには会えなかったがマヒワ、まじかにキジ シロハ

ラが見られた。渡りのシーズンを迎え情報では目の離せない場所のようだ。(大川)

### ⑨3月30日(土): 遠出探鳥会

場所: 軽井沢野鳥の森・佐久市東電第一調整池

確認した野鳥

カイツブリ、カワウ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、オシドリ、マガモ、カルガモ、コガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、ミコアイサ、カワアイサ、トビ、ノスリ、キジ、オオバン、キジバト、ヤマセミ、コゲラ、ツバメ。イワツバメ、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、ヒヨドリ、モズ、カワガラス、ミソサザイ、ツグミ、ウグイス、エナガ、コガラ、ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラ、ゴジュウカラ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、カワラヒワ、オオマシコ、ベニマシコ、シメ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ドバト(52種)

本日のベスト: アオサギ、ミコアイサ、カワアイサ、オオマシコ、ベニマシコ(5種)

鳥仲間

青木繁昌 青木静子 今井達郎 大川香 小川清成 小澤節子 小澤礼子 粕谷和夫 門口一雄 門口裕子 川上恵 河村洋子 佐伯直寛 佐藤サヨ子 嶋崎太郎 鈴木章七 傍島玲子 田中英吉 長谷川篤 長谷川典子 平井国二 平井智恵子 三好恒雄 山崎悠一 山崎久美子(25名)

担当者の記録

今年は佐久市の「東電第一調整池」を例年の「軽井沢野鳥の森」に追加し、貸し切りバスで出かけた。山野の鳥に水辺の鳥が追加されたので、種類も多くなった。最初「オオマシコの広場」に行った時、鳥を見ている人は居ないしオオマシコの雰囲気もないので担当者としても困ったと思いましたが、ゆっくり写真を撮ることが出来る状況に変化し安心。ベニマシコ、カワガラスと期待の鳥たちに今年も逢うことができた。(山崎)



⑩ 4月14日(日): 月例探鳥会

場所: 浅川(松枝橋~小田野中央公園)

確認した野鳥

カワウ、コサギ、アオサギ、オシドリ、カルガモ、コガモ、トビ、オオタカ、ノスリ、チョウゲンボウ、キジ、コチドリ、イカルチドリ、イソシギ、キジバト、カワセミ、コゲラ、ツバメ、イワツバメ、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ツグミ、ウグイス、エナガ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、カワラヒワ、シメ、スズメ、ムクドリ、オナガ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、コジュケイ、ドバト、ガビチョウ(42種)

本日のベスト: オシドリ、キジ、カワセミ、キセキレイ、セグロセキレイ(5種)

鳥仲間

石橋公子 井手龍世 井形定子 今井達郎 大川征治 大川香 粕谷和夫 門口一雄 川上恵 倉本修 小塩菊子 小林佐千子 近藤幹夫 佐藤サヨ子 佐藤哲郎 佐藤亮 白川司 白川史子 鈴木章七 関根伸一 千葉慎子 新田茂 萩原正昭 平井国二 平井智恵子 平井牧 平井芳子 平沢和夫 広岡房江 古山隆前 前田善明 丸山二三夫 三尾賢治 三尾美智代 宮越俊一 三好恒雄 宮森ノリ 山崎悠一 山崎久美子 横山由美子 若狭誠(42名)

担当者の記録

好天に恵まれ、42名と多数の参加があり、新緑の絶好の季節に計画されたこの探鳥会では、キジ、カワセミ、オシドリなどを十二分に観察出来て、参加の皆様にも満足戴けた探鳥会であったと思われまます。

鳥合わせ終了後は、カワセミ会10周年記念に植樹した山桜(1本のみ花盛り)の下で、花見の宴となり、楽しく歓談した。

また、山桜に近接して自生していた3本のニセアカシアの木を刈り倒す作業も行いました(今井)

⑪ 4月21日(日): 遠出探鳥会

場所: 谷津干潟

確認した野鳥

カイツブリ、カワウ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、カルガモ、コガモ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、スズガモ、バン、メダイチドリ、ダイゼン、キョウジョシギ、トウネン、ハマシギ、キアシシギ、オオソリハシシギ、チュウシャクシギ、タシギ、ユリカモメ、セグロカモメ、コアシサシ、キジバト、ヒバリ、ツバメ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ツグミ、アオジ、スズメ、ムクドリ、オナガ、ハシボソガラス、ドバト(39種)

本日のベスト：コアシサシ、オオソリハシシギ、メダイチドリ  
鳥仲間

青木繁昌 井形定子 今井達郎 大川征治 大川香 粕谷和夫 門口一雄 門口裕子 川上悲 河村洋子 倉本修 白川司 白川史子 鈴木章七 関根伸一 千葉禎子 平井国二 平井智恵子 細田富美代 丸山二三夫 三好恒雄 山崎悠一 山崎久美子 柚木育子(24名)

担当者の記録

雨模様の予報で、三番瀬は割愛し谷津干潟探鳥のみに変更した。昼迄は雨は降らないとの期待もむなしく、途中から小雨が降り出した。谷津は引き潮前で、残った干潟にシギ子は集まっており、雨を避けて観察小屋から夏羽になった沢山のオオソリハシシギ、メダイチドリなどを観察。雨がやまないためセンター内で昼食、スライドを見て、鳥合わせをして早目の解散とした。(大川)

⑫ 4月27日(土)：浅川周辺探鳥会

場所：五日市～今熊山～小峰峠バス停

確認した野鳥

オシドリ、マガモ、カルガモ、ハチクマ、トビ、ノスリ、キジ、イカルチドリ、キジバト、ヒメアマツバメ、カワセミ、アオゲラ、コゲラ、ツバメ、イワツバメ、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、モズ、カワガラス、ミソサザイ、クロツグミ、ヤブサメ、ウグイス、キビタキ、オオルリ、エナガ、ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、アオジ、カワラヒワ、マヒワ、イカル、スズメ、ムクドリ、カケス、ハシボソガラス、ハシブトガラス、コジュケイ、ドバト、ガビチョウ(45種)

本日のベスト：オシドリ、ノスリ、カワガラス、クロツグミ、ウグイス、マヒワ(6種)

本日の参加者：30人

⑬ 5月12日(日)：公開探鳥会

場所：小下沢林道

確認した野鳥

キジバト、アオバト、アオゲラ、コゲラ、キセキレイ、ヒヨドリ、ミソサザイ、クロツグミ、ヤブサメ、ウグイス、センダイムシクイ、キビタキ、オオルリ、ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カワラヒワ、イカル、カケス、ハシブトガラス、コジュケイ、ガビチョウ(24種)

本日のベスト：ミソサザイ、クロツグミ、オオルリ

## 鳥仲間

青木静子 伊倉恵子 井手龍世 井形定子 井上典子 今井達郎 岩本嘉之 大川香 粕谷和夫 門口一雄 門口裕子 久保田ヤス子 倉本修 佐久間輝子 佐藤サヨ子 清水盛道 白川司 白川史子 杉田陽子 杉森ユリ 鈴木章七 永見博子 長谷川篤 平井国二 平井智恵子 古山隆 細田富美代 前田善明 宮越俊一 三好恒雄 宮森ノリ 森松幹治 山崎悠一 山崎久美子 横山由美子 若狭誠

## 担当者の記録

小下沢の新緑と清流は心地良いものでした。クロツグミがこずえで黄色の口ばしに白い腹を見せてさえずっていました。お目当てのオオルリもモミの木の上で良くさえずっていました。今年は全員が見ることが出来ました。ミソサザイも清流に響く声でピンと尾羽を上げて高々とさえずっていました。(山崎)

## ⑭5月25日(土)～26日(日):遠出探鳥会

場所:長野県 戸隠高原

## 確認した野鳥

カイツブリ、カルガモ、マガモ、ハチクマ、ノスリ、クマタカ、キジ、キジバト、ジュウイチ、カッコウ、ツツドリ、ホトトギス、フクロウ、アマツバメ、アカゲラ、コゲラ、キセキレイ、サンショウクイ、ヒヨドリ、チゴモズ、モズ、ミソサザイ、コルリ、トラツグミ、クロツグミ、アカハラ、ウグイス、クイタダキ、キビタキ、オオルリ、コサメビタキ、エナガ、コガラ、ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラ、ゴジュウカラ、キバシリ、メジロ、ホオジロ、ノジコ、アオジ、クロジ、カワラヒワ、イカル、ニュウナイスズメ、コムクドリ、ムクドリ、カケス、ハシブトガラス(50種)

本日のベスト サンショウクイ、コルリ、キビタキ、キバシリ、コムクドリ(5種)

## 鳥仲間

青木繁昌、青木静子、井上典子、今井達郎、大室君子、粕谷和夫、川上恵、白川司、白川史子、鈴木章七、関根伸一、田中英吉、千葉禎子、長谷川篤、福本順吉、細田富美代、前田善明、丸山二三夫、三好恒雄、山崎悠一、横山由美子(21名)

## 担当者の記録

戸隠は初めてという方にも多数ご参加戴き、気がかりでした天候にも恵まれました。目当ての「オオジシギ」は見られませんでした。目当ての「サンショウクイ」「コルリ」「キバシリ」「コムクドリ」など戸隠ならではの鳥を全員が見られたことが幸運でした。

しかし予想より出現種数が少なかったことが気になりました。皆様のご協力によ



り無事終了出来ましたことを感謝します。(川上 恚)

#### 戸隠感想記

快晴の八王子を発ち戸隠に着くと雲は出ているものの、上着を追加することもなく、カッコウの声のお出迎え。ニリンソウ、ミズバショウ、カタクリ、キクザイチゲ、リュウキンカが、春ですよー。ホトトギス、カッコウが飛びながら鳴き、鳴きながら飛び、忙しそう。アカハラが良く囁り、交尾まで拝見。黒のTシャツに黄色いリュックのキビタキ、スマートな紳士のサンショウクイ、小さくてもミソサザイに負けずに高らかに歌いあげるコルリ、仲良く寄り添うコムクドリ、せわしく動き回るゴジュウカラ、キバシリ、子育て中の家までそっと披露してくれたヒガラに感謝。出会えなかったのはスズメ、ツバメ、ハシボソガラス。昼も夜もバスの中も楽しい2日間。次回はオオシシギに逢いましょう！(千葉)

#### ⑮6月2日(日):月例探鳥会

場所:浅川(大和田橋~鶴巻橋)

#### 確認した野鳥

カワウ、ダイサギ、コサギ、カルガモ、トビ、コチドリ、イカルチドリ、イソシギ、キジバト、カワセミ、ツバメ、イワツバメ、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、オオヨシキリ、シジュウカラ、メジロ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ドバト(25種)

本日のベスト オオヨシキリ

#### 鳥仲間

井出龍世、井上典子、大川征治、小川清成、小原堅嗣、粕谷寿美子、門口裕子、倉本修、佐伯直寛、佐久間輝子、佐藤サヨ子、清水茂、清水、白川司、白川史子、杉田陽子、傍島玲子、千葉慎子、中野悠紀子、平井國二、平井智恵子、丸山二三夫、三好恒雄、(23名)

#### 担当者の記録

オオヨシキリを全員で見ることが出来て良かったです。ゴミを全員で拾い環境ターに合わせて河原をきれいにしながらの探鳥会を行いました。(倉本)

⑩6月14日(金)～16日(日):遠出探鳥会

場所:野幌・天売島・サロベツ原野・朱鞠内

確認した野鳥

本日のベスト

「天売島など探鳥会」参照

鳥仲間

今井達郎、大川征治、大川 香、粕谷和夫、佐伯直寛、鈴木章七、原田佳世、細田富美代、山崎久美子、山崎悠一(10名)

担当者の記録

私にとって初めての天売島。期待して出かけ、期待通りの結果でした。ウトウがねぐらに向かって群れで飛ぶさまはマガンのそれに匹敵します。ケイマフリ・ウミガラスも見たという気分十分に成れました。(山崎)

⑪6月29日(土)～30日(日):遠出探鳥会

場所:富士山1合目～5合目

確認した野鳥

ハチクマ、キジバト、アオバト、カッコウ、ツツドリ、ホトトギス、アマツバメ、アカゲラ、コゲラ、ツバメ、キセキレイ、ピンズイ、ヒヨドリ、モズ、ミソサザイ、カヤクグリ、コルリ、ルリビタキ、ノビタキ、クロツグミ、アカハラ、ヤブサメ、ウグイス、コヨシキリ、メボソムシクイ、ククイタダキ、キビタキ、オオルリ、エナガ、コガラ、ヒガラ、シジュウカラ、ゴジュウカラ、キバシリ、メジロ、ホオアカ、アオジ、ウソ、イカル、スズメ、コムクドリ、オナガ、ホシガラス、ハシボソガラス、ハシブトガラス(46種)

本日のベスト

ピンズイ、ルリビタキ、ノビタキ、ククイタダキ、ホシガラス

参加者:16人



# 鳥信 (主として2002年1月~6月)

取りまとめ：粕谷和夫

## 1. 冬鳥の終認、夏鳥の初認

ハシビロガモ	2002/4/5	5羽	終認、浅川・長沼橋下流での終認記録です。	山崎悠一 山崎久美子 山下弘文	八王子 9G 八王子4J
ツグミ	2002/4/19		長房町54自宅付近	山下弘文	八王子4J
ササゴイ	2002/5/11	1羽	天気：曇、時刻：18:10、場所：多摩川日野用水堰（平堰）、状況：堰の下流の護床工に飛来し採餌する。成鳥1羽。本年初認。	渡辺仁	拝島8C
ツバメ	2002/3/12	2羽	北浅川松枝橋付近、とても暖かい春の日差しの中、2羽のツバメが元気よくとんでいた。	粕谷和夫	拝島4A
ツバメ	2002/3/13	1羽	谷地川・城山下橋付近	新田茂	拝島6D
ツバメ	2002/3/14	1羽	小宮公園頂上部の牧草地	大川征治 大川香	拝島7A
イワツバメ	2002/3/18		西八王子駅	山下弘文	八王子5J
クロツグミ	2002/4/11	声	陵南公園の西端にて御陵の方角より状況：今年の春の訪れからクロツグミの声は時期的にあっても良いですが姿の確認は出来ませんでした。籠の鳥も考えられますが、方角・高さから、野生のものと考えます。	清水盛通	八王子 3H
ホオジロ	2002/1/24	1羽	下恩方町自宅前の栗林でホオジロの囀りを聞きました。この地初認です。（気温マイナス1度）昨年同地区での初認は2月5日でした	清水盛通	拝島0A

## 2. 通過

アマサギ	2002/6/1	3羽	高月水田は、ようやく通水され代掻きも殆ど済み、一部田植えが行われました。田んぼに水が入るとそれを待ちわびたようにサギとカルガモが田に戻って来ました。6月1日のサギの模様は以下のとおりです。例年のとおり、アマサギは通過、チュウサギは越冬と思います。羽数は日により、時間により異なると思います。カエルも鳴いています。アマサギ 3羽、ダイサギ 1羽、チュウサギ 1羽、コサギ 1羽	粕谷和夫	拝島5E
サシバ	2002/4/6	5羽	中央高速道八王子インターの北側一宇津木台上空、羽ばたきしながら旋回上昇し、北東方向へ飛び去った。快晴、午前7時42分~7時44分	倉本修	拝島8B
サシバ	2002/4/6	2羽	小宮公園東側の牧草地上空、その時はもう上昇気流が発生しているらしく、全く羽ばたき無しでゆっくり旋回上昇、やがて北東方向へ滑翔して行った。	倉本修	拝島7A
サンショウクイ	2002/6/2	1羽	8:30頃 自宅（曙町1-28-6）にてサンショウクイ 雌雄年齢不明 上空通過北へ	峯尾雄太	八王子 6K
ヒヨドリ	2002/4/3	36羽	春の渡り、谷地川西橋付近、南から北へ	新田茂	拝島6C
コマドリ	2002/4/20	1羽	11:00、場所：小下沢、状況：小下沢上流部にて姿を確認。囀りはありませんでした。林道筋の斜面を移動して、喉の朱色を双眼鏡で見ました。	清水盛通	与瀬7H
コマドリ	2002/5/1	2羽	高尾山6号路、下り琵琶滝手前、14:30ころにコース下、足元付近を移動する2羽を見つけて、双眼鏡で捉えてコマドリと確認。	清水盛通	八王子OF
コマドリ	2002/5/2	声	裏高尾の日影沢でコマドリが鳴いていました。コリリカガビチョウの声かと、気を付けて聞きましたが確かにコマドリでした。渡りの途中だと思われます。日影沢~城山途中の造林小屋の少し下流部です。	新井二郎	与瀬9F
コマドリ	2002/5/3	声	板当林道・300m地点の沢向かい杉木立の下でコマドリを聞きました。	清水盛通	与瀬9K
コルリ	2002/4/28	1羽	長沼公園頂上園地南側の林下の叢で数日前から囀り。	馬場百合亜	八王子9 G

コルリ	2002/5/1	声	高尾山、状況：高尾山4号路、登り終点のトイレ下、コース右下斜面にてさかんに囀っているのを聞きました。姿は確認できず。12:00頂上到着時に鳴き声を聞き、下山時刻13:30にもさかんに囀っていました。囀りはじめに”ヒッ、ヒッ、ヒッ、ヒッ”と徐々に大きくなっていく前奏部分がありました。	清水盛通	与瀬9E
コルリ	2002/5/4		長房町54自宅付近	山下弘文	八王子4J
クロツグミ	2002/4/20	1羽	小宮公園・ひよどり沢付近	倉本修	拝島7A
クロツグミ	2002/5/9	声	AM11:00ごろ、八王子市石川町大聖教会付近の雑木林にてさえずりをさく。	中村美弥子	立川10B
ヤブサメ	2002/4/22	1羽	小宮公園木道ロータリー横斜面	定期加外	拝島7A
エソムシクイ	2002/4/18	1羽	小宮公園・雑木林ホール裏側	倉本修	拝島7A
センダイムシクイ	2002/4/20	1羽	小宮公園上部でさかんに鳴くが姿は見えず	大川征治 大川香	拝島7A
センダイムシクイ	2002/4/23	1羽	滝山町・小峰ヶ原園地	新田茂	拝島7C
センダイムシクイ	2002/5/22	1羽	大和田4丁目4日枝神社4時センダイムシクイの声。清水会員がキビタキの声を聞いたところと同じ	大川征治	八王子8K
キビタキ	2002/3/31	2羽	長沼公園霧降の道中程東方向からピーポという感じの声と、長泉寺尾根東方向からの声。	馬場百合亜	八王子9G
キビタキ	2002/4/23	1羽	滝山町・小峰ヶ原園地	新田茂	拝島7C
キビタキ	2002/5/9	声	08:00、場所：大和田町4丁目、日枝神社境内通勤途中で、大変な交通量のある甲州街道脇の以下地点でキビタキのさえずりを聞くことができました。神社境内ということで、街中とはいえ環境的には良いと思われます。キビタキに関しては、自宅前の雑木林からも鳴き声が聞こえますし、夏鳥調査でも人家の周りで姿・鳴き声を聞いています。今年は数が多いのでしょうか？	清水盛通	八王子8K
キビタキ	2002/5/13		長房町54自宅付近	山下弘文	八王子4J
キビタキ	2002/5/20	1羽	み、小宮公園・「コナラ平」付近	倉本修	拝島7A
オオルリ	2002/4/20	1羽	小宮公園上部でさかんに鳴くが姿は見えず	大川征治 大川香	拝島7A
クロジ	2002/4/28	2羽	長沼公園ひよどり沢のカシの樹冠でガビチョウなどと枝移り。	馬場裕 馬場百合亜	八王子9G

### 3.希少種

カイツブリ	2002/1/10	3羽	北浅川・陵北大橋と木の橋の間、越冬している	柚木鎮夫	拝島2B
ヨシゴイ	2002/6/29	1羽	多摩川・平塚上の中州、マコモに止まる	柚木膏子 粕谷和夫 神谷古牧	拝島8C
アマサギ	2002/6/22	1羽	高月水田	粕谷和夫	拝島6F
アカツクシガモ	2002/4/9	1羽	高月浄水場の調整池にアカツクシガモ1羽が来ています。4月9日、粕谷が高月水田の定期カウント調査時に発見しました。マガモ、カルガモと一緒にいます。首輪が無いのでメスだと思います。逆立ちしてオナガガモのような採餌をしていました。♀1なので、3月に上野不忍池に飛来した個体と同じものかも知れません。	粕谷和夫	拝島6E
アカツクシガモ	2002/4/9	1羽	4/9 13:00 高月町の浄水所北側調整池でアカツクシガモを確かに見えました。アカツクシガモは、池中央の藤棚の下でカルガモ・ヒドリガモ・マガモなどと休んでいました。時折り頭を持ち上げては、周りを見回し、また休む状態でしたので、明確には分かりませんがメス鳥のようでした。	川上恵	拝島6E
アカツクシガモ	2002/4/9	1羽	高月浄水場の池でアカツクシガモ見て来ました	峯尾良雄	拝島6E
アカツクシガモ	2002/4/10	1羽	高月浄水場の池で見えました。お昼寝中で顔が見えなかったので雌雄はわかりませんでした。	千葉慎子	拝島6E
アカツクシガモ	2002/4/10	1羽	アカツクシガモを高月で見ることができました。去年当地にたくさん飛来して楽しませてくれたアマサギを思い出させる色でした。	原田佳世	拝島6E

アカツシガモ	2002/4/10	1羽	きょう(4/10)、高月浄水場のアカツシガモを見てきました。4月7日(日)に行った時はいなかったで、その後入ったと思われます。この個体にも、不忍池で観察されている個体と同様、胸のところに傷跡らしきものがあり、写真を比較してみても、同一個体に間違いないように思われる。	古山隆	拝島6E
アカツシガモ	2002/4/11	1羽	今日アカツシガモ見させていただきました。かわいいですね。動物園で聞くような鳥の声のようで驚きました。翼まで見るのに起きなくて苦労しました。上野から八王子を経由してどこへ行くのでしょうか。不思議です。	峯尾雄太	拝島6E
アカツシガモ	2002/4/13		高月浄水場の池。今朝仕事に出るのを少し早め、フィールドスコープまで用意していきましたが、居ませんでした。会員のYさんの他、カメラマン一人、水道局の職員二人が居ましたが、やはり見ることは出来なかったようです。夕方四時過ぎにまた行きましたが、矢張り出ませんでした。	神谷古牧 渡辺仁	拝島6E
アカツシガモ	2002/4/13		高月浄水場の池。今朝仕事に出るのを少し早め、フィールドスコープまで用意していきましたが、居ませんでした。会員のYさんの他、カメラマン一人、水道局の職員二人が居ましたが、やはり見ることは出来なかったようです。夕方四時過ぎにまた行きましたが、矢張り出ませんでした。	神谷古牧 渡辺仁 緒方直美	拝島6E
オシドリ	2002/1/13	1羽	北浅川・松竹橋上流50m程の大きく曲がる所。昨年は♀が一斉に居たが、今回は♂のみ。	一斉かつ	八王子 OK
オシドリ	2002/2/2	1羽	北浅川・元木橋上流50m、加がE・加がEの群れにまじる。	定期かつ	拝島1B
オシドリ	2002/3/28	2羽	北浅川・元木橋上流、♂♀各1	柚木鎮夫 柚木育子	拝島1A
オシドリ	2002/4/1	2羽	北浅川・元木橋上流約150メートル、♂♀のつがい	今井達郎	拝島1A
オシドリ	2002/4/1	1番	醍醐川・琴の水付近	新田茂	五日市
オシドリ	2002/4/14	2羽	北浅川・陵北大橋上流約100mの川の中、♂1・♀1	探鳥会	拝島1B
オシドリ	2002/6/15	2羽	北浅川・陵北大橋と木の橋の間、♂♀各1	柚木鎮夫 柚木育子 佐藤哲郎	拝島2B
マガモ	2002/6/7	番	浅川でマガモとカルガモのカップルを見ましたので報告します。9:00頃、場所：浅川右岸八高線鉄橋付近状況：マガモ♂1羽とカルガモ1羽が寄り添うように行動。付近に他のカルガモはいなかったので、カップルではないかと思えます。マガモではなくマガモにごく近いアオクビアヒルの可能性もありますが。	田中英吉 大川征治 大川雲 門口一雄 青木繁昌 青木繁昌 門口一雄	八王子8J
コガモ	2002/3/1	13羽	小宮公園弁天池雄7めす6、コガモはここでは初めて?	田中英吉 大川征治 大川雲 門口一雄 青木繁昌 青木繁昌 門口一雄	拝島7A
アメリカコガモ	2002/3/2	1羽	浅川・ふれあい橋上流200m	山崎悠一 山崎久美子	武蔵府中 3K 武蔵府中 2K
アメリカコガモ	2002/3/24	1羽	浅川・高幡橋下流、3/11も同所(連日いた横様・青木)	山崎悠一 山崎久美子	武蔵府中 3K
アメリカコガモ の雑種	2002/3/31	1羽	ふれあい橋上流200m、日野市特別老人ホーム「浅川苑」の向かい側でアメリカコガモの雑種を見ました。胸の縦線のみでなく脇の横線も入っていました。多くのコガモの中に1羽のみでした。2月に多摩川にいたアメリカコガモは白い縦線のみで、今回の浅川のは、縦線と共に白い横線も入っている個体ですので、雑種と思っています。	粕谷和夫 桑原文夫 長谷川篤 長谷川典子	八王子 5G
トモエガモ	2002/1/13	1羽	湯殿川の大橋上流側、♂1羽、カルガモ12羽、オナガガモ4羽の群の中にいた。♀を探したがいなかった。	粕谷和夫 桑原文夫 長谷川篤 長谷川典子	八王子 5G
オカヨシガモ	2001/12/28	4羽	北浅川・陵北大橋下流右岸の池、♂4羽	柚木鎮夫 柚木育子 古山隆	拝島2B
ヒドリガモ	2002/1/19	26羽	浅川・浅川橋上流側 ♀14♀12 これだけの群れはこのあたりでは珍しいのでは	川上恵 木村晴美 他6名	八王子 6K 与瀬9E 八王子OF
ヤマドリ	2002/1/19	1羽	高尾山・大平林道、急斜面に入る	川上恵 木村晴美 他6名	八王子OF
ヤマドリ	2002/2/1	1羽	高尾山・3号路2番目の橋の手前左斜面をゆっくり歩いていた。♂	柚木鎮夫 柚木育子 青木繁昌 門口一雄 青木繁昌	拝島2B
クイナ	2002/1/10	1羽	北浅川・陵北大橋付近、この冬は数回見かける	柚木鎮夫 柚木育子 青木繁昌 門口一雄 青木繁昌	武蔵府中 2K 武蔵府中 2K
クイナ	2002/1/12	1羽	浅川・一番橋下流	青木繁昌	武蔵府中 2K
クイナ	2002/3/23	1羽	浅川・一番橋下流、4/6も同所1羽	青木繁昌	武蔵府中 2K

クイナ	2002/4/5	声	浅川大和田橋下流、本流側からクイナの声、オオジュリンは何羽も声がしてました。	峯尾雄太	八王子8J
クイナ	2002/5/18	1羽	浅川・鶴巻橋～萩原橋右岸、四中の裏の河原の湧き水の所でクイナの鳴き声があるので、20分見ていたら本物のクイナが出てきて、何かに驚いて草藪に入ってしまった。	福島弥四郎	八王子5K
バン	2002/4/20	1羽	浅川・長沼橋上流側左岸、堤防と堤内地用水路に挟まれた沼地、他にこの場所でカワセミ2羽と1羽の争い、カワヒワ、キジバト、カルガモ、シジュウカラ(さえずり)、スズメ(10数羽)、ナミアゲハ(2頭)、フジ3株が満開、この湿地地域をバードサンクチャリにしたい。	粕谷和夫	八王子9H
バン	2002/6/22	2羽	多摩川・平塚付近、他にササゴイ4羽	粕谷和夫	拝島8C
アオバト	2002/4/22	声	高尾山・大平林道中程の高尾森林センター新築工事場北方林内から声	川上忠	与瀬9E
アオバト	2002/5/12	3羽	裏高尾・小下沢、3羽飛翔と声	探鳥会	与瀬9G
アオバスク	2002/5/12	1羽	日野市石明神社19時20分、5/14も同所で	青木繁昌	武蔵府中4K
カワセミ	2002/6/6	1羽	小宮公園頂上部を公園の弁天池方面にカワセミが飛ぶ、	大川征治	拝島7A
アリスイ	2002/1/12	1羽	高月町多摩川右岸	古山隆	拝島6E
アオゲラ	2002/5/26	1羽	松が谷を一周するつもりで朝7時前に出かけてみました。私の住んでる団地の南側に道路をはさんで左にセミテグチの住宅、右側に5階建の小さなマンションが2つ並んでいます。ここを通った時、目の前を1羽の鳥が私の前を横切ってこのマンションの庭木に止まりました。初めはヒヨドリかなと思ったのですが、よく見たらなんとアオゲラでした。	佐藤サヨ子	武蔵府中3F
アカゲラ	2002/1/3	1羽	♂1、日野市七生福祉園裏	青木繁昌	武蔵府中3H
アカゲラ	2002/1/12	1羽	小宮公園	大川征治	拝島7A
ヒバリ	2002/3/3	1羽	浅川・長沼橋と中央線鉄橋の間。	探鳥会	八王子
ヒバリ	2002/4/5	1羽	浅川・長沼橋と滝合橋との間で見た。	山崎悠一 山崎久美子	八王子9G
ヒバリ	2002/5/19	1羽	遼水の多摩美術大学北側(ツバメ調査時に観察)	山崎悠一 山崎久美子	八王子8D
ヒバリ	2002/5/28	1羽	浅川・鶴巻橋下流側の右岸の河川敷上空でさえずり	倉本修	八王子
ヒバリ	2002/6/7	1羽	浅川・滝合橋の下流側で見た。	山崎悠一 山崎久美子	武蔵府中0H
コシアカツバメ	2002/4/22	3羽	日野市・高幡台団地上空、6/15抱卵(57号棟5階)、7/2産(57号棟5階)	青木繁昌	武蔵府中3H
ピンスイ	2002/4/2	1羽	小宮公園、晴、午前8時5分、こなら平の棧道近く、水路の水溜りで水浴び	倉本修	拝島7A
ピンスイ	2002/4/19	3羽	4月19日、20日長池公園で3羽確認。	登坂久雄	武蔵府中1C
ヒレンジャク	2002/2/23	5羽	黒川清流公園PM 4時から30分ほどヤドリキの実を食べたり休んだりしたあと飛び去る。	大川征治	
ヒレンジャク	2002/3/14	5羽	小宮公園本道ロータリー横斜面の桜の木 突然飛来10分ほどでひよどり山方向に飛び去る	大川征治 大川香	拝島7A
ヒレンジャク	2002/4/5	6羽	浅川大和田橋下流で上空通過のヒレンジャクを見ました。9時ごろです。ちょうど八高線が走ってるあたりで、6羽の群れが北西に飛び去る所でした。	峯尾雄太	八王子8J
カワガラス	2002/3/18	1羽	南高尾、案内川・梅ノ木橋付近、鳴きながら案内川の水面を上流から下流に向かい一直線に飛んでいった	粕谷和夫	八王子1E
カワガラス	2002/4/1	1羽	醍醐川・森久保橋下流	新田茂	五日市
ミソサザイ	2002/1/1	1羽	小宮公園管理棟横木材置き場の木材の間を出入りしていた。この地では初認	大川征治	拝島7A
カヤクグリ	2002/2/1	1羽	高尾山・6号路大山橋手前	木村晴美 他6名	八王子OE
カヤクグリ	2002/3/1	1羽	高尾山・6号路琵琶滝右側の社務所近くの斜面	木村晴美 他6名	八王子OF
ルリヒタキ	2002/1/3	1羽	♀型1、日野市七生福祉園裏	青木繁昌	武蔵府中3H
ルリヒタキ	2002/3/9	1羽	長房町54自宅付近	山下弘文	八王子4J
トラツグミ	2002/1/29	1羽	小宮公園・管理棟横	大川征治	拝島7A
トラツグミ	2002/2/21	1羽	寺沢川横の畑にいるのを視認。	馬場百合亜	武蔵府中1G

トラツグミ	2002/4/7	1羽	小宮公園と墓地の境界近くの伐採跡地、そこにはつくみ3羽、シロハラ2羽、キジバト4羽が同時にいた。曇、午前9時	倉本修	拝島7A
アカハラ	2002/1/10	1羽	浅川・ふれあい橋下流左岸河原	粕谷和夫	武蔵府中3K 拝島6B
アカハラ	2002/1/12	1羽	みつい台、自宅庭	新田茂	拝島7B
アカハラ	2002/2/13	1羽	谷地川・左入橋下流側	新田茂	武蔵府中3H
アカハラ	2002/4/11	2羽	日野市第3中学校裏	青木繁昌	武蔵府中1C 八王子5H
アカハラ	2002/4/20	1羽	アカハラ4月20日長池公園でアカハラ1羽を確認。	登坂久雄	武蔵府中2E
オオヨシキリ	2002/5/12	1羽	八王子市散田3丁目、JR西八王子南口駅付近、農地で盛んに鳴く	粕谷和夫	武蔵府中1J 与瀬9E
オオヨシキリ	2002/5/15	1羽	北浅川・陵北大橋下流木の橋付近	袖木鎮夫 袖木育子	拝島2B
オオヨシキリ	2002/5/18	声	京王堀之内駅の南側の竹藪付近からオオヨシキリの声が聞こえて来ました。ウグイスやコジュケイの声はよくここで聞く事ができますが、オオヨシキリの声は初めてです。	登坂久雄	武蔵府中2E
オオヨシキリ	2002/5/27	1羽	浅川・一番橋上流側で見た。	山崎悠一 山崎久美子	武蔵府中1J 与瀬9E
クイタダキ	2002/2/1	3羽	高尾山・6号路飛び石を上りきったカヤの木	木村晴美 他6名	八王子OE
サンコウチョウ	2002/5/3	1羽	高尾山6号路飛び石付近、鳴声を聞く	木村晴美他	与瀬9J
サンコウチョウ	2002/5/3	2羽	08:50、出現場所:八王子市上恩方町(板当林道)、状況:杉木立の中で2羽の鳴き声を聞きました。その後双眼鏡で尾の短い1羽を視認しました。あまり大きな声での鳴りではありません。	清水盛通	与瀬9J
ヤマガラ	2002/1/1	1羽	ひよどり山榎木畑3~4羽のヤマガラの中にオーストンヤマガラに似た色で顔の白斑 胸の黒斑のない1羽がエゴの実を食べていた。後に樋口先生鑑定で弁慶ヤマガラらしいと判明	大川征治	拝島8A
クロジ	2002/2/18	1羽	高尾山・太平林道水野橋から約500m入った小さな沢沿いの筈がり、木橋下で探観していた。♂	川上巻	与瀬9E
クロジ	2002/5/3	2羽	板当林道・550m地点でクロジ2羽を視認しました。	清水盛通	与瀬9K
アトリ	2002/2/3	850羽	昨年に引き続き今年も恩方地区で、アトリの集団が見られます。車の移動での観察ですので、正確な把握ではありません。場所:上恩方地区 醍醐川沿い 300羽 250羽の2集団、茶下川沿い 300羽の1集団、行動:山腹を飛び交いながらいっせいに杉木立に飛び込み探観している模様。昨年もこの時期に観察されています。行動を見るに探観中には確認できませんので、この数よりたくさんアトリが来ているものと思われま	清水盛通	五日市6A
マヒワ	2002/3/2	45羽	北浅川・松竹橋北側の杉林から飛び立つ	定期外	八王子
マヒワ	2002/3/12	10羽	高尾山・1号路の入り口付近	粕谷和夫	八王子1F
マヒワ	2002/3/13	16羽	滝山町創価大学宝友寮付近、ハンノキの実を食べていた	新田茂	拝島7B
マヒワ	2002/3/15	3羽	小宮公園	探鳥会	拝島7A
マヒワ	2002/3/25	2羽	八王子市散田町4丁目・黒木開戸緑地	粕谷和夫	八王子
マヒワ	2002/3/31	10羽	長沼公園栃本尾根西側の谷戸で、木の蕾を喰べていた。	馬場百合亜	八王子9G
マヒワ	2002/4/1	5羽	小宮公園、同公園内を移動、4/1・5羽初認、4/6・6羽、その後増え続け4/20には約200羽が終結していました。鳴声が公園中に響いていました。4/22が終認日でした。	倉本修	拝島7A
マヒワ	2002/4/1	30羽	醍醐川・益堀林道	新田茂	五日市6B
マヒワ	2002/4/2	2羽	みつい台、七社神社	新田茂	拝島6B

マヒワ	2002/4/3	7羽	竹里町の南浅川左岸、八王子市浅川事務所対岸、川岸に生えているクヌギの花を食べていた。なお前日(4/2)の夕方にも約30羽が右岸のケヤキの新芽をついばんで飛び去るのを見ている。周りの他の鳥との比較：流域でガビチョウが多数囀き騒いでいた。	横山由美子	八王子 2G
マヒワ	2002/4/6	群	4月6日以降長池公園にマヒワの群れが滞在しています。数は50から100羽程度。4月6日頃はクヌギの花が咲いていたので、それを食べていたようです。4月20日までは滞在しているのを確認。	登坂久雄	武蔵府中 1C
マヒワ	2002/4/6	6羽	北浅川・松竹橋付近、♂2♀4	定期外	八王子 与瀬OK
マヒワ	2002/4/6	13羽	北浅川・東大沢橋下流150m付近	定期外	与瀬OK
マヒワ	2002/4/6	30羽	北浅川・東大沢橋下流50m付近、何れもケヤキの花芽をついばむ	定期外	与瀬OK
マヒワ	2002/4/20	100羽+	11; 30木の芽や花を食べたり林内を移動し時々小宮公園上空を群れて飛行	大川征治 大川香	拝島7A
マヒワ	2002/4/22	100+	小宮公園・木の芽を食べた後群れて飛行	定期外	拝島7A
ハギマシコ	2002/2/17	20数羽	城山湖ダムサイト	探鳥会	八王子 2C
ベニマシコ	2002/1/1	1羽	雌 谷地川下流ダム横	大川征治 大川香	立川OC
ベニマシコ	2002/1/25	1羽	昨年クリスマスに長池公園で見つけたベニマシコはここで年を越したようで、2002年1月2日も長池公園で確認できました。	登坂久雄	武蔵府中 1C
ベニマシコ	2002/2/2	1羽	雄1雌2 谷地川下流田んぼ横の広場 蓬の実を食べる	大川征治 大川香	立川OC
ベニマシコ	2002/2/13	3羽	谷地川・左入橋下流側、♂2♀1	新田茂	拝島7B
ベニマシコ	2002/3/25	1羽	高月水田、豚舎裏の枯れ草地、♂1羽、赤い綺麗な固体、	粕谷和夫	拝島6E
ウソ	2002/1/25	3羽	高尾山・4号路といはの道出合い付近	粕谷和夫	与瀬9E
ウソ	2002/1/25	2羽	八王子市別所2丁目の長池公園でウソを見ました。オスメス各1羽。(たぶん)ニシキウツギの芽をついばんでいました。	登坂久雄	武蔵府中 1C
ウソ	2002/2/2	5羽	雄3 雌2桜の芽を食す 城山湖下	大川征治	八王子2 C

#### 4. 猛禽

ミサゴ	2002/4/27	1羽	天気：晴(気温低い 15度以下?)、時刻 17:40~17:50、場所：多摩川日野用水堰(平堰)、状況：日野堰上流から1羽が飛来。高度は低く時々ホバリングする。ちょうど日野堰上流右岸の我々の直上まで飛来した後、反転して上流方向にゆっくり飛び去る。薄山の河岸段丘で風に乗り高度を上げ、そのまま南の方向に視界から消える。	渡辺仁 緒方直美	拝島8C
ハチクマ	2002/4/6	1羽	北浅川・松竹公園北400m付近 羽の幅が広く暗色型、尾が切れ主翼も痛んでいる	定期外	拝島OA
オオタカ	2002/1/13	1羽	北浅川・陵北大橋上流側から飛んできて下流側150mほどの木に留る。	冬鳥一斉 外	拝島1B
オオタカ	2002/1/13	1羽	心源院一本松に停留。	冬鳥一斉 外	八王子 OK
オオタカ	2002/1/13	1羽	松竹地区羽ばたき飛行	冬鳥一斉 外	八王子 OK
オオタカ	2002/1/25	1羽	浅川・一番橋上流100m右岸の河原、樹上で待ち伏せしていたオオタカが川岸から飛び立ったコサギを瞬間のうちに捕まえた。その後付近にいたハシボソガラス10羽が騒ぎ出し、捕まえたコサギを押さえつけているオオタカの近くに下りて騒ぎ立てていたが、やがてカラスは姿を消し、オオタカはコサギの羽根をむしりだした。	粕谷和夫	武蔵府中 1J
オオタカ	2002/2/2	1羽	恩方・心源院一本松に飛来、周囲をかすが飛ぶ。	定期外	拝島1B
オオタカ	2002/2/23	1羽	高尾森林科学園、上空でカラス3羽にモヒングされる	粕谷和夫他	八王子 1H
オオタカ	2002/3/2	1羽	北浅川・松竹橋北500m付近を飛翔。	定期外	拝島OB
オオタカ	2002/3/2	1羽	北浅川・NTT電波塔付近を飛翔。	定期外	拝島1A



オオタカ	2002/3/4	1羽	浅川・長沼橋と滝合橋との間で見た。	山崎悠一 山崎久美子 新田茂	八王子 9G 拝島7B
オオタカ	2002/3/7	2羽	八王子市梅坪町上空旋回		
オオタカ	2002/3/21	1羽	八王子市中野山王・喜福寺上空旋回	粕谷和夫	拝島6A
オオタカ	2002/3/24	1羽	高尾森林科学園、上空旋回	粕谷和夫	八王子 1H
オオタカ	2002/3/30	1羽	北側(浅川)方面から長沼公園上空に南飛。	馬場百合亜	八王子9 G
オオタカ	2002/4/1	1羽	醍醐川・龍藏神社北側の上空を旋回	新田茂	五日市 5A 拝島7A
オオタカ	2002/4/3	1羽	小宮公園上空を旋回	大川征治 大川香	
オオタカ	2002/4/5	1羽	高尾山・6号路上空で3回出現、同一個体と判断	大川香 木村晴美 他5名	八王子1 F
オオタカ	2002/4/6	1羽	北浅川・陵北大橋付近、南〜北へ飛翔	定期加外	拝島2B
オオタカ	2002/4/6	1羽	北浅川・松竹橋付近を旋回飛翔	定期加外	八王子 OK
オオタカ	2002/4/14	1羽	北浅川・松枝住宅上空	探鳥会	拝島3B
オオタカ	2002/6/6	1羽	ひよどり山、バイパス横の森からカラスに追われてオオタカが飛び出し旋回した後宇津木台団地方面に飛ぶ。足に小鳥をつかんでいた	大川征治 大川香	拝島8A
オオタカ	2002/5/24	1羽	滝山丘陵・高月給水所、帆翔	粕谷和夫	拝島5E
ツミ	2002/4/3	1羽	9時10分キキキキキと鳴きながら富士見町上空を旋回して浅川方面に飛び去る。	大川征治 大川香	八王子7 K
ツミ	2002/4/9	1羽	am8時キキキキと自宅上空で声すれど姿見えず	大川征治 大川香	八王子8 K
ツミ	2002/4/10	1羽	キキキキ鳴きながら自宅上空50mくらいを南から北へ飛行	大川征治 大川香	八王子8 K
ツミ	2002/4/19	1羽	12時自宅上空50mくらいをキキキキ鳴きながら旋回。3回出現	大川征治 大川香	八王子8 K
ツミ	2002/5/6	1羽	9時30分自宅西側都営住宅上空でツミがカラスに追われる	大川征治 大川香	拝島7A
ツミ	2002/5/6	1羽	9時40分16号バイパス沿いかいりソート上空を巣材を啜えたツミが旋回した後都住裏側方面に消えた。しばらくして空身で現れたので近くを探したが巣は見つからなかった。	大川征治 大川香	拝島7A
ツミ	2002/5/14	1羽	7時30分自宅西側よりツミの声。7時50分都住上空に現れ石川公園で旋回して16号バイパス方面に消えた。	大川征治 大川香	拝島7A
ツミ	2002/5/18	1羽	自宅上空旋回後都住裏に消える	大川征治 大川香	拝島7A
ツミ	2002/6/10	1羽	北八王子公園で岩樂静かに見守る。7月5日3羽巣立ち、林内に留まるも7月23日以降姿見えず	大川征治 大川香	八王子8 K
ツミ	2002/6/30	2羽	中野上町4丁目上空 近くで繁殖の可能性あり	古山隆	拝島5A
ハイタカ	2002/4/3	1羽	16号バイパス近くのひよどり山。南から低く飛来して又斜面林の太木に止まり目を閉じたりして休んでいたがしばらくして林内に飛び去った。図鑑と比較してハイタカとした。	大川征治 大川香	拝島8A
ハイタカ	2002/4/6	1羽	北浅川・河原橋北300m付近旋回飛翔。材効より小型で体下面が白	定期加外	拝島1A
ノスリ	2002/1/13	1羽	松竹地区北側山頂の木に留る。	冬鳥一斉 加外	八王子 OK
ノスリ	2002/1/13	1羽	北浅川・松竹地区北側山頂の木に留る。	一斉加外	八王子 OK
ノスリ	2002/1/29	1羽	駐車場上空	大川征治 大川香	拝島7A
ノスリ	2002/2/1	1羽	高尾山・サル山近く、モミの木の枝からカラスに追い出される。その時獲物を持っていてカラスが近づいて来た時に落としたり(ネズミらしき物)、そして谷の方へ追いやらせカラスが引き返して来た。暫くするとノスリが引き返して来て旋回し急降下して見えなくなった。	大川征治 大川香 木村晴美 他6名	八王子OF

ノスリ	2002/2/2	1羽	松竹公園南300m. 旋回飛行.	定期かつ	拝島OK
ノスリ	2002/3/2	1羽	北浅川・松竹公園北300M付近. 旋回飛行.	定期かつ	拝島OA
ノスリ	2002/3/12	1羽	高月水田上空旋回	粕谷和夫	拝島6F
ノスリ	2002/3/16	1羽	滝山丘陵・滝山城跡付近	粕谷和夫他	拝島6D
ノスリ	2002/4/1	1羽	醍醐川・龍泉寺北側の斜面樹冠近くを旋回	新田茂	五日市 6A
ノスリ	2002/4/5	1羽	高尾山・6号路入り口近くの上空を飛翔	木村晴美 他5名	八王子1 F
ノスリ	2002/4/6	1羽	高尾山・小仏川蛇滝入り口付近	粕谷和夫	八王子 OG
ノスリ	2002/4/6	1羽	北浅川・大沢橋付近を飛翔	定期かつ	与瀬9K
ハヤブサ	2002/5/3	1羽	天気：晴、時刻 18:30~19:00。場所：多摩川日野用水堰（平堰）、状況：日野堰上流右岸側から出現。飛翔中のトビに威嚇攻撃をしかける。	渡辺仁 緒方直美	拝島8C
チョウゲンボウ	2002/1/27	1羽	長沼公園。	山崎悠一 山崎久美子	八王子 9G
チョウゲンボウ	2002/1/29	1羽	管理棟上空通過、このため トラツグミさっと隠れてしまった。	大川征治	拝島7A
チョウゲンボウ	2002/1/29	1羽	駐車場上空	大川征治 大川香	拝島7A
チョウゲンボウ	2002/2/2	1羽	北浅川・NTT電波塔付近。おりに執拗に「カ」される。	定期かつ	拝島1A
チョウゲンボウ	2002/3/4	1羽	浅川・長沼橋と滝合橋との間で見た。	山崎悠一 山崎久美子 粕谷和夫	八王子 9G 八王子7J
チョウゲンボウ	2002/3/28	2羽	JR八王子駅北口駅前、東急スクエアビル、カラスモビングされて飛んでいた2羽のチョウゲンボウが東急スクエアビル南面、屋上近くの西端のT/S看板上の岩棚状の所に止まる。		
チョウゲンボウ	2002/3/30	1羽	長沼公園北側のたんぼの上空を北へ。	馬場百合亜	八王子9 G
チョウゲンボウ	2002/3/31	1羽	JR日野駅東、宝泉禅寺上空旋回	粕谷和夫	立川1A
チョウゲンボウ	2002/4/5	1羽	浅川・長沼橋と滝合橋との間で見た。	山崎悠一 山崎久美子	八王子 9G
チョウゲンボウ	2002/4/6	1羽	浅川右岸中央線鉄橋～新浅川橋間、状況：浅川上空から朝西東京生コンクリート上空を飛翔。生コンプラントの陰にはいった。	佐藤哲郎	八王子8J
チョウゲンボウ	2002/4/26	1羽	浅川・平山橋～一番橋、上空	粕谷和夫	武蔵府中 1J
チョウゲンボウ	2002/5/21	1羽	北浅川 松枝橋上空	河村洋子他	拝島4B
チョウゲンボウ	2002/5/23	1羽	石川工業団地ケンウッド上空から北八駅方面へ飛ぶ	大川征治 大川香	拝島9A
チョウゲンボウ	2002/5/28	1羽	浅川、浅川大橋～水管橋左岸上空、ハクセキレイ3羽にモビングされながら出現、元横公園横のマンション屋上のTVアンテナに止まった。ハクセキレイ1羽も同じアンテナに止まった。3分程してチョウゲンボウは上空へ飛び去った。	倉本修	八王子 7K
チョウゲンボウ	2002/6/6	1羽	突然5羽のチョウゲンボウがあらわれびっくりしました。横山町甲州街道「電気の家科学」ビル屋上の巣から雛が巣立ち、新築された隣の黄色い高いビル（ライオンズマンション）を基地に飛翔の訓練をしているようです。	若狭誠	八王子7J
チョウゲンボウ	2002/6/10	1羽	南方向から飛来し、JR八王子駅南口広場上空を旋回	粕谷和夫	八王子7J
アオバスク	2002/4/26	声	宝生寺団地裏山で鳴く、5月上旬まで時々鳴く	柚木鎮夫 柚木育子	拝島1C
アオバスク	2002/5/27	声	午後9：00 下恩方町川原宿大橋バス停でアオバスクの声を聞きました。留まっている場所を特定することはできませんでした。	清水盛通	拝島1A
フクロウ	2002/5/24	声	長房町54自宅付近、AMO：21	山下弘文	八王子4J

## 5. シギ・チドリ類

コチドリ	2002/1/6	2羽	浅川・川口川合流付近 が、越冬固体?	渡来するには早すぎる気がする	古山隆	八王子 6K
コチドリ	2002/5/19	2羽	谷地川上流(戸吹町)山間部の造成地(谷地川の右岸、住吉神社と少し下流側の修道院の間)		古山隆	拝島3E
ムナグロ	2002/4/29	1羽	八王子郵便局本局横の浅川でムナグロを1羽見ました。5/1にも浅川大和田橋上流水管橋下左岸で、成鳥1羽と幼鳥1羽を見ました。浅瀬で盛んに餌を漁っていました。		若狭誠	八王子 7K
ムナグロ	2002/5/25	1羽	浅川大橋のすぐ下流、元横山公園わき。石の上で鋭い声を発していた。		宮越俊一	八王子 7K
ハマシギ	2002/1/13	18羽	浅川・一番橋上流側での最大記録です。今年が一番橋下流側にいることが多かった。		山崎悠一 山崎久美子	武蔵府中 1J
クサシギ	2002/1/10	1羽	北浅川・陵北大橋と木の橋の間、その後も数回見かける。浅瀬で餌をとる		柚木鎮夫 柚木育子	拝島2B
クサシギ	2002/3/2	1羽	浅川・多摩川合流地から100m上流の堰の下		門口一雄 青木繁昌	武蔵府中 4K
クサシギ	2002/3/4	1羽	浅川・滝合橋の下流側で見た。		山崎悠一 山崎久美子	武蔵府中 OH
キアシシギ	2002/5/19	5羽	浅川大和田橋上流水管橋下左岸河原で、5羽の群れを見ました。浅瀬で餌を漁り、鳴きながら飛びあがりしました。		若狭誠	八王子 7K
ヤマシギ	2002/3/14	1羽	小宮公園管理棟先の坂道を降りていると突然飛びだし下のもくどう横に下りた。嘴を少し下げて飛ぶのがしばらく見られた。そっと下りた所に近ずいたが少し離れたところから飛ばれ藪に入られた。		大川征治 大川香	拝島7A

## 6. 託卵鳥

ホトトギス	2002/5/15	声	城山手の雑木林からホトトギスの声が聞こえました。去年もよくさえずっていました。		千葉慎子	八王子2 J
カッコウ	2002/5/15	声	多摩川中央線鉄橋上流数百mの中州で声、10分ほど粘って、少し離れた木に飛び移る姿を確認。		神谷古牧	立川1B
カッコウ	2002/5/23	声	みなみ野の造成地でカッコウを聞きました。セッカ・ヒバリもよく鳴いていました。		峯尾良雄	八王子6F
カッコウ	2002/6/7	声	夕6時頃、場所：浅川・浅川橋付近、状況：運転中の車の中で声を聞く		粕谷和夫	八王子 6K
カッコウ	2002/6/22	声	18時40分、多摩川平堰上流側の中洲方向から声		粕谷和夫	拝島8C
ツツドリ	2002/5/8	声	高尾山・3号路で声を聞く		粕谷和夫	八王子OE
ツツドリ	2002/5/22	1羽	小宮公園西側からツツドリの声がしばらく聞こえた		田中英吉 大川征治 大川香	拝島7A
ツツドリ	2002/6/7	声	高尾山・6号路琵琶滝近く		木村晴美 他	八王子1F
ツツドリ	2002/6/29	1羽	高尾山・一丁平方面よりボンボンの声		川上憲	与瀬9E
ホトトギス	2002/4/22	1羽	日野市程久保川上空七生丘陵へ、5/23も同所で		青木繁昌	武蔵府中 3H
ホトトギス	2002/5/10	1羽	日野市高幡台団地自宅、6/29・7/6も同所で		青木繁昌	武蔵府中 3H
ホトトギス	2002/5/11	声	自宅(鶴ヶ丘)でホトトギスの声がよく聞かれます。初鳴き確認は5月11日早朝でした。以降二日に一回位は聞くことができます。6月9日もAM4時ころ鳴いていました。		佐藤哲郎	八王子 9G
ホトトギス	2002/5/20	声	西寺方町自宅で6月上旬まで声を聞く		柚木鎮夫	拝島1B
ホトトギス	2002/5/21	1羽	北浅川 天使病院20m上流対岸より声		柚木育子 河村洋子 他	拝島2B
ホトトギス	2002/5/21	声	自宅(泉町1911)で夜、声を聞く		青木静子	拝島4A
ホトトギス	2002/5/21	1羽	南浅川町あすさ霊園南東林内、囀り		川上憲	与瀬9D
ホトトギス	2002/5/23	1羽	長房町54自宅付近(AM2:02、自宅裏静止)、他に同日PM8:48飛行、5/24AM0:22飛行、6/3PM11:0:28飛行、6/17AM6:16飛行		山下弘文	八王子4J

ホトトギス	2002/5/25	声	山田町自宅で声を聞く。夜中にホトトギスの鳴き声がしま	新井洋子	与瀬5J
ホトトギス	2002/5/25	声	秋川街道沿いの秋川食堂脇を入った突き当たりの「滝の	川戸恵一	八王子 1C
ホトトギス	2002/5/25	声	大和田7丁目、25日朝、声を聞いた。林らしいものはない	宮越俊一	八王子 7K
ホトトギス	2002/5/26	1羽	高尾山、早朝4~5時、琵琶滝の沢で鳴き始め、かなり滞	山下弘文	八王子 OEOF1F
ホトトギス	2002/5/26	声	自宅でホトトギスの初音をしましたので報告します。3回	森松幹治	八王子 3G
ホトトギス	2002/5/27	声	早朝3時半、天神町自宅で南方向から声を聞く	粕谷和夫	八王子6J
ホトトギス	2002/5/27	声	家の周りでも10日ほど前から、盛んに鳴き声が聞こえま	清水盛通	拝島0A
ホトトギス	2002/5/27	声	狭間町1464-1の我が家でも未明、ホトトギスの声が聞	横山由美子	八王子 3G
ホトトギス	2002/5/29	声	高尾山口駅で、11時頃と16時頃にホトトギスの鳴き声	森松 幹治	八王子1F
ホトトギス	2002/6/3	声	6:05 もう起きなくてはと寝床でまどろんでいると、	神谷古牧	立川0B
ホトトギス	2002/6/7	声	高尾山・3号路入り口より200mくらい下がった所	木村晴美他	八王子OF
ホトトギス	2002/6/7	声	朝8時半頃、場所：多摩川平の堰付近（八王子側）、状況：	粕谷和夫	拝島8C
ホトトギス	2002/6/7	声	6月7日未明（1時20分）、仕事から帰り二階で窓を開	神谷古牧	立川0B
ホトトギス	2002/6/7	1羽	浅川・長沼橋下流200mの水門の所で、山側で鳴いてい	山崎悠一 山崎久美子	八王子 9G



## 7. ねぐら

- ハクセキレイ 2002/6/5 15羽 中町の長崎屋前、西放射コーロードの小さな三角広場の1本のクスノキへのハクセキレイの掛入り。掛入り時間：18時5分～19時10分 粕谷和夫 八王子7J
- ムクドリ 2002/4/13 3,000～5,000羽 多摩川・日野堰上流の中州のハリエンジュ（ツバメの掛の位置より100m程度上流側）18:05頃より集まり始める。総数は3,000～5,000羽程度。何分がおきに、一斉に飛び立ち上空を派手に舞う。飛び立つことに徐々に上流側に移動し、視界から見えなくなったが、騒がしさが伝わってくるので、中州の上流側で集団掛をとっていると思われる。 渡辺仁 拝島8C

## 8. 野鳥の繁殖

- カルガモ 2002/5/22 1羽 小宮公園弁天池カルガモ3子供1 孵化後まもなくの子供近くでカラスがいたので襲われた後と思われ雛の羽も落ちていた 田中英吉 繁殖 拝島7A  
大川征治  
大川香
- バン 2002/4/27 1番 天気：晴（気温低い 15度以下?）、時刻 18:10、場所：多摩川日野用水堰（平堰）、状況：ツバメのねぐらがあった中州の水際の水生植物が生えているところで、オスがメスの背中に脚をかけて上り、その後、しゃがむように姿勢を低くして交尾する。その間数秒。交尾が終わるとすぐに開けた水面に出て上流方向に2羽で泳いでいく。 渡辺仁 繁殖 拝島8C  
緒方直美 4⑤
- バン 2002/6/13 1番 多摩川のひょうたん池（多摩大橋下流右岸）では毎年カイツブリやバンが営巣をします。近年、富栄養化による植物の進出や減水により急激に池が小さくなっています。さらにそれによって釣り堀と化した池を釣り人が「守る」ので、釣り用の台座や「カワウよけ」の障害物を池の中に設置するなど、人の手が入ってくるので、とても心配です。今年の暑先などは池の水が枯れそうになり、バンやカイツブリは一時引っこ越してしまいました。それでもバンは今年もここで子育てをしてくれました。今は（孵化後三週ほどと推定しています）五羽の雛が育っています。「真っ黒クロスク」よりは少し大きい毛糸玉ですが、元気に芦原を走り回っています。バンは両親が力を合わせて子育てするよう、この五羽の雛を移動させるときなど、親鳥が隊列の前を固めています。先日などはいわゆるバンの鳴き声ではなく「キョッキョッキョ（或いはピッピッピ）」と激しく鳴く声の方を見ると池面の木の枝の上で真っ黒な雛が一羽鳴いていました。その前では二羽の成鳥が水面で翼を少し広げ、尾羽を立てて向かい合っています。以前子育て中のバンに他のバンが近づいて激しく争うところを見たので、その状態かと思いましたが、何と二羽の間にヤマカガシが泳いでいます。雛を狙ってきたのでしょうか。親鳥たちはそのまま少しずつヤマカガシを追い立てるようにして雛から離れていきました。そうしている内に、どこかともなく他の雛が少しずつ姿を現しました。するとその数分そばに一羽のカイツブリが現れました。まるで親鳥の代わりについているようで、互いに何の問題もなくそばにいます。やがて親鳥たちが帰ってくると、カイツブリは潜って行っていました。 神谷古牧 繁殖 立川0C  
4②
- コチドリ 2002/6/22 1家 高月水田、水を張った休耕田に親2+子4=6羽のファミリーが探餌中、他に同水田にハクセキレイの巣立ち雛2羽 粕谷和夫 繁殖 拝島6F  
4②
- イソシギ 2002/5/27 1番 交尾、浅川・滝合橋の下流側で見た。 山崎悠一 繁殖 武蔵府中  
山崎久美子 4⑤ OH
- アカゲラ 2002/3/14 2羽 2羽が求愛行動のような動きをしながら林内を移動。 大川征治 繁殖 拝島7A  
大川香
- ゴゲラ 2002/5/1 1番 私の勤務先の窓の前でゴゲラの巣穴掘りが去年と同じ木で始まりました。営巣場所：八王子市西浅川町99の民家の塀際の庭木（スモモ）、行動：営巣去年使用した巣穴よりゴゲラの3身長分程度下った位置に巣穴作り中。去年は4月3日から1ヶ月くらいかかった穴あけだったが、今年は木の乾燥が進んだためか4月30日から2日で全身が入る深さまで掘ってしまった。番のうち1羽はアルミ製と見える標識を右足に巻いている。5月15日から6月7日（金）まで少なくとも2羽の雛がいました。6月10日（月）には既5月15日から6月7日（金）まで少なくとも2羽の雛がいました。6月10日（月）には既に空き家となっていました。 横山由美子 繁殖 八王子2  
5① G

ゴゲラ	2002/5/3	1番	高尾山6号路大山橋より上で巣穴に顔をくわえて入ろうとしたが、人の気配を感じなかなか入らなかった。私達は見届けぬまま立ち去った	木村晴美他	繁殖 5①	八王子OE
キセキレイ	2002/3/25	1番	谷野町、遊路脇のツツシの根本で造巢	新田茂	繁殖 4③	五日市7B
キセキレイ	2002/5/27	1番	家の脇に石垣の水路が有り石の外れた箇所にキセキレイが営巣無事に雛5羽巣立ちしました	峯尾良雄	繁殖 5①	八王子 6K
セグロセキレイ	2002/3/28	1番	西浅川町128、(株)大島橋本舗事務所玄関横の瓦屋根が重なった隙間に営巣、草がはみ出している。2月19日囀り、2月25日2羽の出入り確認、3月14日顔または巣材を啜って巣入り、3月28日巣から尾がはみ出している。去年も同じ場所で営巣した。このあたりは8年前まではキセキレイの方が多かったように記憶しているが、ここ数年セグロセキレイの方が目立つようになったと感じている。	横山由美子	繁殖 4③	八王子 2G
セグロセキレイ	2002/6/22	1家	高月水田、水を張った休耕田に親2子4=6羽のファミリーが探餌中	粕谷和夫	繁殖 4②	拝島6F
モズ	2002/4/28	1羽	長沼公園絹ヶ丘入り口付近で、ヒナ(観察できず)に向かって、虫を啜ってさかんに巣立ちを促す。	馬場百合亜	繁殖 4②	八王子9 G
オオヨシキリ	2002/4/27	数羽	天気：晴(気温低い 15度以下?)、時刻 17:30~18:50、場所：多摩川日野用水堰(平塚)、状況：ツバメのねぐらがあった中州のヨシ原等。数羽はおり、ギョギョシと暗くなっても囀る。	渡辺仁 緒方直美	繁殖 4⑥	拝島8C
エナガ	2002/4/6	1番	高尾山麓・小仏川右岸(梅郷橋から約100下流)状況：コナラの枝別れしたところに未完の巣ができてあり、盛んに巣材を運んでいた	粕谷和夫	繁殖 4③	八王子 OG
ヤマガラ	2002/6/9	1番	板当林道・親子(親からの顔渡し)	粕谷和夫	繁殖 4②	与瀬9K
シジュウカラ	2002/5/4	1家	長房町54自宅付近、巣立ち10羽	山下弘文	繁殖 5①	八王子4J
シジュウカラ	2002/5/21	1番	自宅巣箱からヒナ巣立ち(ヒナ数不明、数羽の模様)	粕谷和夫	繁殖 5①	八王子6J
シジュウカラ	2002/5/27	1番	庭の巣箱からシジュウカラが今年も無事巣立って行きました。昼頃、最後の1羽が親鳥の誘導で頭を出し、キョロキョロ外を見ていて突然飛び出し、いったん庭木に止まりましたがすぐに飛び去りました。5、6羽巣立ったと思います。	笹川佳子	繁殖 5①	拝島OB

## 9. 野鳥の行動

セグロカモメ	2002/4/7	1羽	浅川・浅川大橋の街灯に止まっていた。成鳥夏羽、頭部の褐色斑が消え、真っ白い夏羽になっていた。	倉本修		八王子 7K
ヒヨドリ	2002/3/12		高尾山・蛇滝付近、1羽のヒヨドリがヤブツバキの花に顔を突っ込み、花粉で黄色い顔をしていた。	粕谷和夫		八王子OF
ジョウビタキ	2002/2/8	1羽	天神町・自宅、庭の顔台の食べ残しご飯を盛んに食べる	粕谷和夫		八王子6J
アカハラ	2002/2/13	1羽	小宮公園木村置き場 地面でくつろぐアカハラに突然モズが襲いかかり争いとなったが2羽飛び去った。あとで地面に下りたアカハラを見ると羽がかなり痛んでいた。	新田茂 大川征治		拝島7A
アカハラ	2002/4/8		長房町54自宅付近、さえずり	山下弘文		八王子4J
サンコウチョウ	2002/6/9	1羽	板当林道1100m地点、杉林の沢沿い。1羽のサンコウチョウが2羽~3羽のガビチョウ争いとなり、そのうち1羽のガビチョウをサンコウチョウが追い出すのを目撃した。サンコウチョウのみ♀は不明。	粕谷和夫		与瀬9K
アオジ	2002/4/6		長房町54自宅付近、さえずり	山下弘文		八王子4J
カワラヒワ	2002/4/16	50羽	多摩川・秋川合流付近の河原、約50羽がヤナギの新芽を啄んでいた。	粕谷和夫		拝島6F

ハシブトガラス	2002/4/6	10羽	高尾山2号路状況：ホウノキの新芽（展葉直後）を10数羽のハシブトガラスが集まってきて、盛んに食べていた。下に落ちた食べ残しの新葉をデジカメで撮影した。	粕谷和夫	八王子OF
ハシブトガラス	2002/5/24	数羽	今朝8時頃JR日野駅近くで、ツバメ15羽位が激しく鳴きながら飛び交っていました。この辺りには例年いくつものツバメの巣があって、カラスがやってくる共同で追い払おうと集まってくるのです。この行動自体は良くあることです。さして気にもしていなかったのですが、やがて一羽のハシブトガラスが白黒のものを銜えていきました。ツバメの幼鳥です。ツバメは激しく追いますが、後の祭りです。もう一羽のハシブトガラスもツバメの幼鳥をねらっています。風になって気がついたのですが、先日まで親鳥がしきりに給餌していたツバメの巣が床面に無惨に落ちていました。これらの様子はたまたまあったデジタルカメラに納めることが出来ました。	神谷古牧	立川1B
カラス	2002/5/	?	ツバメの調査をしている中にショッキングな事に会いました。ガソリンスタンドの天井のライトの傘の上に作られたばかりの巣が半分ぐらいになってツバメの姿がみえないので店員さんに聞いた所、なんとカラスが巣ごと持ち去ったとのこと。場所は堀の内1番地ちょうど大栗川橋から多摩ニュータウン通りに出たところの道を渡った角です。カラスの種名はわからないとのこと。	佐藤サヨ子	武蔵府中2E

## 10. 飼育下の野鳥

オオルリ	2002/5/19	1羽	石川町でオオルリ ヒバリ メジロの飼ひ鳥見つける。この内オオルリは色が綺麗で捕獲されてまじかとおもわれる	大川征治 大川香	拝島9A
クロツグミ	2002/5/19	声	八王子市緑町公園付近、人家から鳴き声	粕谷和夫	八王子6H
オオルリ	2002/4/28	声	東浅川町、東浅川交通公園付近、オオルリのサエズリが良く聞こえる	粕谷和夫 森松幹治	八王子3H
メジロ	2002/4/28	20羽	東浅川町、高尾警察署近くの旧甲州街道沿いの家、庭に置いてある籠の中で飼育	粕谷和夫 森松幹治	八王子3H
メジロ	2002/5/11	1羽	散田町4丁目、メジロ1羽とヤマガラ1羽各籠で飼育	粕谷和夫	八王子4H
メジロ	2002/5/12	1羽	散田町4丁目、メジロ1羽とホオジロ1羽各籠で飼育	粕谷和夫	八王子4H
メジロ	2002/5/19	1羽	八王子市寺町、メジロ籠で飼育	粕谷和夫	八王子6J
メジロ	2002/5/24	1羽	めじろ台1丁目、京王めじろ台マンションのバルコニーの籠で飼育	粕谷和夫	八王子4G
ホオジロ	2002/4/13	1羽	八王子市万町、籠の中のホオジロの鳴りが通行中の通りに聞こえてくる。	粕谷和夫	八王子6J



# 11. その他

イノシシ	2002/6/8	?	天合峰・ヤマユリの球根を掘り起こして食べた跡(堀穴と球根の無い莖)	粕谷和夫他	12その他	拝島1C
カジカガエル	2002/4/4	声	竹里町の南浅川左岸、八王子市浅川事務所対岸、今年初めてカジカガエルの声を聞きました。	横山由美子	12その他	八王子2G
カジカガエル	2002/4/6	声	高尾山麓・小仏川(上栢田橋の上流側の川の中) 状況: 数箇所で鳴声が聞こえた	粕谷和夫	12その他	八王子1G
カジカガエル	2002/4/13	声	多摩川・日野堰、18:20頃、平の堰下流の河道からフィフィフィというカジカガエルの声を確認。当地では珍しい。何らかの理由で流下してきたのか。その2週間後以降は声が聞かれなくなる。	渡辺仁	12その他	拝島8C
カジカガエル	2002/4/26	声	北浅川・東京天徳病院付近	袖木鎮夫 袖木育子	12その他	拝島2B
カジカガエル	2002/5/15	声	浅川・萩原橋の上流側で声を聞く、昼間	福島弥四郎	12その他	八王子6K
カジカガエル	2002/5/17	声	北浅川・板当橋付近で声	粕谷和夫	12その他	与瀬9K
カジカガエル	2002/6/1	声	小仏川・梅郷橋手前～蛇滝橋の間、約15ヶ所で声を聞く	粕谷和夫	12その他	八王子OG
カジカガエル	2002/6/9	声	北浅川・板当橋付近の川の中で声	粕谷和夫	12その他	与瀬9K
ガビチョウ	2002/1/13	1羽	北浅川・松竹橋下流域で声を聞く	冬鳥一斉 加外	12その他	八王子OK
ガビチョウ	2002/1/19	4羽	高尾山・太平林道上方の作業小屋南斜面、囀り少し有り	川上憲	12その他	与瀬8E
ガビチョウ	2002/2/2	2羽	北浅川・元木橋上流150m.	定期加外	12その他	拝島1B
ガビチョウ	2002/2/4	2羽	元八王子3丁目、自宅庭の植え込み、午後2時から3時の1時間に3回現れ落ち葉をひっくり返して探餌していた。晴	川上憲	12その他	八王子2H
ガビチョウ	2002/2/9	声	上川口小学校裏の雑木林	探鳥会	12その他	拝島OE
ガビチョウ	2002/2/17	声	南高尾・梅ノ木平⇒榎窪沢、城山湖付近	探鳥会	12その他	八王子1C2C
ガビチョウ	2002/3/1	2羽	高尾山・3号路2つめの橋の下、枯葉をつついていた	木村晴美 他6名	12その他	八王子OF
ガビチョウ	2002/3/2	1羽	北浅川・元木橋付近。声。	定期加外	12その他	拝島1B
ガビチョウ	2002/3/2	1羽	北浅川深沢橋上流100m付近。4羽一緒に行動。	定期加外	12その他	拝島1A
ガビチョウ	2002/3/2	1羽	北浅川・松竹公園付近。声。	定期加外	12その他	八王子OK
ガビチョウ	2002/3/16	声	滝山丘陵・高月城跡付近・水道局高月給水所付近	粕谷和夫他	12その他	拝島5E
ガビチョウ	2002/3/16	声	滝山丘陵・すみれ幼稚園付近、丹木町2丁目	粕谷和夫他	12その他	拝島6D
ガビチョウ	2002/3/18	声	恩方駒木野林道入り口	粕谷和夫	12その他	与瀬8K
ガビチョウ	2002/3/23	10羽	相原丘陵・梅ノ木沢(JR相原駅西側の丘陵と畑)・声と姿	探鳥会	12その他	八王子6C
ガビチョウ	2002/3/24	声	小仏川・日影沢入り口付近	粕谷和夫	12その他	与瀬9G
ガビチョウ	2002/3/25	2羽	日野市第3中学校裏、7/2も同所	青木繁昌	12その他	武蔵府中3H
ガビチョウ	2002/4/1	声	醍醐川・龍泉寺北側の山の中、囀っていたが姿は見られなかった	新田茂	12その他	五日市6A
ガビチョウ	2002/4/3	声	創価大学北側斜面、丘陵地の中、囀っていたが姿は見られなかった	新田茂	12その他	五日市6C
ガビチョウ	2002/4/3	2羽	加住2丁目、富士浅間神社西側、丘陵地の中、2羽で啼き交わしていたが、姿は見られなかった	新田茂	12その他	五日市5D
ガビチョウ	2002/4/5	4羽	高尾山・6号路大山橋前の杉の木でサエズッていた。	木村晴美 他5名	12その他	八王子OE
ガビチョウ	2002/4/6	声	川口川・川口橋左岸竹林から声	鈴木章七 他3名	12その他	拝島2D



ガビチョウ	2002/4/6	1羽	北浅川・中小田野公園	定期外	12そ の他	八王子 1A
ガビチョウ	2002/4/6	1羽	北浅川・深沢橋上流150m付近	定期外	12そ の他	八王子 1A
ガビチョウ	2002/4/6	1羽	北浅川・圏央道南側トコ付付近	定期外	12そ の他	八王子 OK
ガビチョウ	2002/4/6	1羽	北浅川・大沢橋付近	定期外	12そ の他	与瀬9K
ガビチョウ	2002/4/7	数羽	「とぶき育成園」そば。複数のガビチョウが始終囀っていました。	若狭誠	12そ の他	拝島3E
ガビチョウ	2002/4/14	1羽	別所2丁目の長池公園でガビチョウの姿(1羽) およびさえずりを確認しました。さえずりは4月19日(金)、4月20日(土)にも聞こえました。	登坂久謙	12そ の他	武蔵府中 1C
ガビチョウ	2002/4/16	声	多摩川・秋川合流付近	粕谷和夫	12そ の他	拝島6F
ガビチョウ	2002/4/20	声	高月水田北のため池	粕谷和夫	12そ の他	拝島6F
ガビチョウ	2002/4/22	8羽	高尾山・ごん助南側林内(八王子OD)、国道20号水野橋両側林内(与瀬9E)	川上憲	12そ の他	八王子 OD与瀬 9E
ガビチョウ	2002/4/23	1羽	滝山町2丁目(少林寺北側斜面)、丘陵地、囀っていたが姿は見られなかった	新田茂	12そ の他	拝島7C
ガビチョウ	2002/4/27	声	谷地川・今熊バス停付近	粕谷和夫	12そ の他	五日市9F
ガビチョウ	2002/4/28	声	八王子市東浅川町12社神社付近	粕谷和夫 森松幹治	12そ の他	八王子 4G
ガビチョウ	2002/4/30	1羽	川口町、八王子ファミリーゴルフ場北側、丘陵地、さえずっている姿を確認	新田茂	12そ の他	拝島2D
ガビチョウ	2002/4/30	1羽	川口町、長福寺境内、丘陵地、囀っていたが姿は見られなかった	新田茂	12そ の他	拝島2D
ガビチョウ	2002/4/30	2羽	川口町、川口宮田まちの広場(バス停川口小学校南側)、公園、囀っている姿を確認(公園の草地の地上で2羽で採餌中)	新田茂	12そ の他	拝島2C
ガビチョウ	2002/5/2	9ヶ所	高尾山・駒木野病院付近、小仏川梅郷橋付近、小仏川蛇滝橋付近、蛇滝林道入り口付近、蛇滝付近、蛇滝登山道、2号路、3号路釣り橋付近、薬王院付近	粕谷和夫	12そ の他	八王子 1G、 OG、 OE、OF
ガビチョウ	2002/5/3	5羽	高尾山・6号路入り口手前2羽(八王子1F)、6号路岩屋大社付近3羽(八王子1F)	木村晴美他	12そ の他	八王子1F
ガビチョウ	2002/5/4	1羽	北浅川・陵北大橋付近	定期外	12そ の他	拝島1B
ガビチョウ	2002/5/4	2羽	北浅川・NTT電波塔付近	定期外	12そ の他	拝島1A
ガビチョウ	2002/5/4	1羽	北浅川・川原宿付近	定期外	12そ の他	拝島1A
ガビチョウ	2002/5/4	1羽	北浅川・深沢橋付近	定期外	12そ の他	拝島1A
ガビチョウ	2002/5/12	声	裏高尾・小下沢、あちこちで声	探鳥会	12そ の他	与瀬 8H-9H9
ガビチョウ	2002/5/21	8羽	北浅川 上巻分小学校下流の林~陵北大橋下グランド	河村洋子他	12そ の他	拝島2 B3B
ガビチョウ	2002/5/21	6羽	高尾山、案内川水野橋国道20号両側林内囀り	川上憲	12そ の他	与瀬9E
ガビチョウ	2002/5/23	1羽	八王子市加住町、八王子道玄霊園付近、丘陵地、さえずっている姿を確認	新田茂	12そ の他	拝島5D
ガビチョウ	2002/5/23	1羽	八王子市谷野町、創価大学野球場西側、丘陵地の中、囀っていたが姿は見られなかった	新田茂	12そ の他	拝島5C
ガビチョウ	2002/5/23	1羽	八王子市宮下町、水道局高月給水所付近、丘陵地の中、囀っていたが姿は見られなかった	新田茂	12そ の他	拝島5E
ガビチョウ	2002/5/24	2羽	滝山町2丁目(少林寺北側斜面)、丘陵地、姿確認、遊歩道を隔てて、2羽で啼き合い	新田茂	12そ の他	拝島7C

ガビチョウ	2002/6/1	9ヶ所	高尾山・小仏川(梅郷橋手前)、小仏川(梅郷橋付近)、小仏川(蛇滝橋付近)、蛇滝林道入り口付近、蛇滝付近、3号路つり橋付近、3号路といろは道出会い付近、1号路城見台付近、1号路入り口付近	粕谷和夫	12その他	八王子OG、OF、1F、与瀬9E
ガビチョウ	2002/6/1	声	京王高尾山口駅手前のトンネル付近	粕谷和夫	12その他	八王子1F
ガビチョウ	2002/6/1	1羽	八王子市みつい台2丁目、自宅斜め前の住宅の庭、さえずっている姿を確認	新田茂	12その他	拝島6B
ガビチョウ	2002/6/1	1羽	川口町、調井神社付近、丘陵地、囀っていたが姿は見られなかった	新田茂	12その他	拝島2D
ガビチョウ	2002/6/1	1羽	川口町、長福寺北側、丘陵地、囀っていたが姿は見られなかった	新田茂	12その他	拝島2D
ガビチョウ	2002/6/1	1羽	北浅川・陵北大橋付近	定期かつ	12その他	拝島1B
ガビチョウ	2002/6/1	2羽	北浅川・福祉園付近	定期かつ	12その他	拝島1A
ガビチョウ	2002/6/1	1羽	北浅川・深沢橋付近	定期かつ	12その他	拝島1A
ガビチョウ	2002/6/2	声	八王子市緑町公園で声を聞く	粕谷和夫	12その他	八王子6H
ガビチョウ	2002/6/2	1羽	八王子市宮下町、宮下駐在所南側、谷地川沿いの桧、住宅地周辺、さえずっている姿を確認	新田茂	12その他	拝島5E
ガビチョウ	2002/6/2	1羽	八王子市谷野町、八王子市富士美術館南側斜面、丘陵地、囀っていたが姿は見られなかった	新田茂	12その他	拝島6B
ガビチョウ	2002/6/2	1羽	八王子市戸吹町、上戸吹バス停南側、住宅地周辺の雑木林、さえずっている姿を確認	新田茂	12その他	拝島3E
ガビチョウ	2002/6/6	1羽	八王子市戸吹町、同和鉱業株中央研究所内、丘陵地、さえずっている姿を確認	新田茂	12その他	拝島3E
ガビチョウ	2002/6/7	3羽	高尾山・6号路第1ベンチ手前(八王子1F)、6号路飛び石手前(与瀬9E)、3号路2つ目橋の近く	木村晴美他	12その他	八王子1FOF与瀬9E
ガビチョウ	2002/6/13	1羽	みつい台新田自宅庭、丘陵地(住宅地庭)	新田茂	12その他	拝島6B
ガビチョウ	2002/6/14	声	宮下町、加住中学校西側、囀っていたが姿は見られなかった	新田茂	12その他	拝島5E
ガビチョウ	2002/6/14	声	加住町2丁目、老人ホーム借楽園付近、丘陵地、囀っていたが姿は見られなかった	新田茂	12その他	拝島5D
ガビチョウ	2002/6/17	7羽	北浅川 元八市民センター～陵北大橋下(左岸、右岸)	河村洋子	12その他	拝島2B3B
ガビチョウ	2002/6/29	1羽	高尾山案内川水野橋国道20号両側で囀り	川上恵	12その他	与瀬9E
ソウシチョウ	2002/2/17	数羽	南高尾・梅ノ木平⇒榎窪沢	探鳥会	12その他	八王子1C
ソウシチョウ	2002/3/25	3羽	日野市第3中学校裏	青木繁昌	12その他	武蔵府中3H
ソウシチョウ	2002/4/5	5羽	高尾山・6号路、大山橋近くの左側斜面の倒木の所 木の間を忙しく移動していました。	千葉慎子 木村晴美他	12その他	八王子OE
ソウシチョウ	2002/4/7	4羽	「とぶき育成園」そば。嘴の赤が鮮やかなソウシチョウ4羽くらいの群れにいました。	若狭誠	12その他	拝島3E
ソウシチョウ	2002/4/11	1羽	am8自宅庭の松に飛来した後西側隣家へ移動、電脱け鳥	大川征治・香	12その他	八王子8K
タゴガエル	2002/4/1	声	醍醐・シゲト沢	新田茂	12その他	拝島6B
タゴガエル	2002/4/6	声	蛇滝前の枝沢(八王子OF)と1号路の最初の屈曲点(八王子1F)の岩場の隙間の2箇所状況:濡れている岩の割れ目から鳴声が聞こえた	粕谷和夫	12その他	八王子OF1F
ヒキガエル	2002/5/5・6	声	浅川・萩原橋のタモトの水溜りで朝、声を聞く	福島弥四郎	12その他	八王子6K

アブラコウモリ (イエコウモリ)	2002/4/13		ヤマコウモリ?よりやや遅く、18:15頃出現。20頭程度が飛翔し、さかんに飛翔昆虫を捕食しているように見えた。	渡辺仁	12そ 拝島9C の他
ヤマコウモリ?	2002/4/13	5頭程度	多摩川・日野堰、日没(18:12)頃からコウモリが出発しはじめる。このあたりは、アブラコウモリが多い場所であるが、最初に出現したのは、アブラコウモリより大きく、ゆったり羽ばたき直線的に高い位置を飛翔するコウモリ。堰上流の右岸側の住宅の上空から中州の上空あたりを、飛んでいた。バットディテクターを用いたところ、超音波の周波数は15~20キロヘルツで、人間の可聴音よりちょっと高い程度。パルスの間隔は平均で0.5~0.8秒に1回ぐらいでゆっくり。明かにアブラコウモリより周波数が低く、パルスは遅い。体も大きい別のコウモリで、おそらく樹洞性のヤマコウモリではないか、と思われる。最大で5頭は飛んでいた。	渡辺仁	12そ 拝島8C の他
ヤマコウモリ?	2002/4/27		天気：晴(気温低い 15度以下?)、時刻 18:45、場所：多摩川日野用水堰(平堰)、状況：アブラコウモリ(イエコウモリ)も気温が低いためか出足遅く、数も少ない(5頭程度)。今日は姿が見えなかったが、バットディテクター(コウモリの発する超音波を捉える装置)では、明かにアブラコウモリと違う低いパルスを捉える。(約15キロヘルツのアブラよりゆっくりとした間隔のパルス)おそらく先週と同じヤマコウモリと思われるが、姿が見えない。高度の低いところを飛翔しているのかもしれない。	渡辺仁 緒方直美	12そ 拝島8C の他
コウモリ	2002/6/28	1頭	天神町自宅付近(19時30分、町中の住宅地)	粕谷和夫	12そ 八王子6J の他
リス	2002/6/9	1頭	板当林道1150m地点、杉の木を登る	粕谷和夫	12そ 与瀬9J の他



## ハクセキレイの集団ねぐら (2002年1月~7月)

取りまとめ：粕谷和夫

横山町三角広場の集団ねぐらは前年秋に、JR八王子駅前京王プラザホテル前の1本のイチョウに移動したとみられた。同イチョウには落葉後も暫く集まってきたが、1月以降は来なくなった。代わって、前記2地点の中間地である中町の長崎屋前、西放射ユーロードの小さな三角広場の1本のクスノキへのハクセキレイの鳩が新たに形成された(小沢礼子会員発見)。

### (1) 八王子市横山町三角広場・(八王子7J、倉本修調査)

2002年1月25日(曇)夕 鳩入り0羽(無し)

2月26日(曇)夕 鳩入り0羽(無し)

3月24日(晴) 17時50分~18時30分 1羽鳩入り

4月25日(雨) 18時10分~18時40分 鳩入り0羽(無し)

5月31日(曇) 18時59分~19時40分 18羽鳩入り

6月24日(曇) 18時54分~19時06分 16羽鳩入り

3月24日、18時5分頃から広場の周辺に飛来して来たハクセキレイは9羽確認。盛んに鳴き声を出し合っていた。18時11分より4羽がヤマモモの木に入ったが3羽が5~6分後飛び去り18時30分現在、1羽だけ残っていた。

### (2) JR八王子駅前京王プラザホテル前・(八王子7J、粕谷和夫調査)

2月22日 17時50分~18時30分 観察したが、ねぐら入り0羽、イチョウに葉がない。

### (3) 中町の長崎屋前、西放射ユーロード三角広場・(八王子7J、粕谷和夫調査)

6月5日 曇(雷雲が近づき中) 18時55分~19時10分 15羽鳩入り

19時少し前まで粘っていたが、なかなかハクセキレイは現れない。放棄してしまったのかと思っていたら、18時55分ようやく1羽が隣りの薬屋さんの屋上からクスノキに入り、19時10分まで計15羽でした。

### (4) 八王子市北野町西東京三菱北野ショップ・(八王子8J、粕谷和夫調査)

1月25日、17時15分~17時25分間にクスノキ1本に51羽が鳩入りした。

### (5) ホンダクリオ新八王子店の北側歩道街路樹・(八王子3G)

調査無し

## ヒメアマツバメの動向（2002年1月～6月）

取りまとめ：粕谷和夫

八王子高校の高床式体育館下はテニスコートや運動場として利用されていますが、8月に床を人工芝にすることとし、上から落ちてくるヒメアマツバメ、イワツバメの糞が迷惑だとしてツバメ達をシャットアウトしてしまうことを検討しているという情報を聞きました。カワセミ会では幹事会で対応について検討し、運動場が人工芝化されても今後とも教育の場でのツバメ達との共存が継続されるような保護対策がとられることを要望することを決定しました。

7月10日に同校校長宛に要望書を提出しました。校長からは検討してみるという回答がり、その後、人工芝の工事は1年延期してその間、対策を検討するという回答が電話でありました。なお、このことは2002年7月22日付け産経新聞多摩版に掲載されました。

### 1. 京王線高尾駅西側ホーム高架下・八王子2G（川上恵調査担当）

2月20日・夕 使用中と思われる巣無し、帰巣確認できず（16:20～17:15）

5月29日・夕 使用中と思われる巣1個確認、2羽帰巣確認（17:15～18:00）

2001年8月に1羽を確認した後、同年11月と2002年2月は帰巣が確認できなかったが、2002年5月に久しぶりに、帰巣確認。5月観察時周辺にイワツバメの営巣5～6個を確認。

### 2. 八王子学園八王子高校体育館・高床の下（ピロティ）

八王子5J（川上恵調査担当）

2月18日・夕 使用中と思われる巣40個確認、約80羽帰巣確認

（16:20～17:30）

5月21日・夕 使用中と思われる巣40個確認、約70～80羽帰巣確認

（17:00～18:10）

2月、体育館下（ピロティ）のオープンであった東西南にネットが張られていて、ヒメアマツバメはネットの隙間から苦労して出入りしているのを観察。5月、イワツバメ、ヒメアマツバメはネットが僅かに開放されているところから出入りしていた。学校側が運動場として使っている床に落下する糞対策としてツバメ達を締め出しにかかっていることが判明。

3. 京王線高尾山口駅東側高架下 八王子1F (川上恚調査担当)

・・・95年に発見された所

2月28日・夕 使用中と思われる巣1個確認、1羽帰巣確認 (16:10~17:15)

5月27日・夕 使用中と思われる巣2個確認、3~4羽帰巣確認 (17:00~18:10)

5月観察時周辺にイワツバメが多数営巣していて、約100羽の乱舞を確認。

4. 東浅川小学校校舎 (屋根裏) ・・・未調査

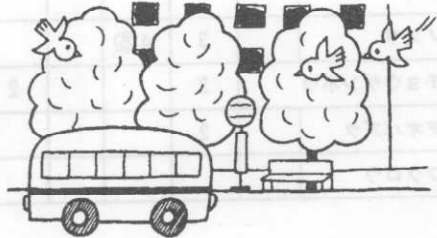
5. 浅川・中央高速道橋下 ・・・未調査

6. JR八王子駅のイワツバメコロニーの中にヒメアマツバメの数羽の出入り (粕谷和夫)

7. 南大沢駅・武蔵府中OD ・・・未調査

巣の位置の調査結果 (表2)

調査区	調査区	川上	千王八	千王八	浅井	千王八	千王八	浅井	浅井	浅井	浅井	浅井	浅井	浅井	浅井	浅井	浅井	浅井	浅井	浅井		
241	247	247	191	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	



## 2002年 浅川流域野鳥繁殖状況メッシュ調査結果

取りまとめ：粕谷和夫

国土地理院2万5千分の1地形図を縦横それぞれ10等分して得られるメッシュ（1メッシュの大きさは縦横それぞれ約1km）単位に、浅川流域の野鳥のメッシュ調査を行った。この調査は98年、東京都環境保全局が日本野鳥の会研究センターに委託して行った野鳥の繁殖状況調査を踏襲したもので、本年は40メッシュについて調査した。

調査は各メッシュ毎に担当者を決め、4月～7月の繁殖期に担当者が現地に数回出向き、そこに出現した野鳥の行動を観察して「5」繁殖確実、「4」多分繁殖、「3」繁殖可能性有り、「2」不明、「1」繁殖していないの5段階に繁殖ランクを評価した。

結果は第1表の通りで、繁殖段階「5又は4」が観察された野鳥は48種で、過去5カ年で57種の繁殖が記録された（第2表）。なお、過去5カ年で繁殖調査期に81種が記録された。

オオタカ等営巣場所をこのメッシュで出すことが望ましくない猛禽類は第1表から除き日本野鳥の会東京支部が使用するメッシュであらわした（第3表）。第2表の3ヶ年最大値の内、8メッシュ以上を示した上位21種をグラフ化したものが第1図で、繁殖範囲を広めているガビチョウについてはその下に図で示した。

（第3表）2002年猛禽類の調査結果

2万5千地形図	与瀬	五日市	与瀬	与瀬	拝島	八王子	八王子	拝島	八王子	八王子	立川	武蔵府中	武蔵府中
東京支部メッシュ	T21	T26	T27	T28	T33	T34	T35	T39	T40	T41	T44	T45	T46
119 ハチクマ		2			1								
120 トビ		2			2			2				3	
123 オオタカ		2	2					5①				1	
125 ツミ									4⑤				
129 ノスリ		3	4⑤										
145 チョウゲンボウ		2			2							5①	
314 アオバズク		2											
315 フクロウ												5⑤	

(表-1) 東京都鳥類繁殖分布調査(2002年)・猛禽類を除いたデータ(その1)

繁殖ランク(5繁殖確実、4多分繁殖、3繁殖可能性有り、2不明、1繁殖してない、注:ラジ記号は東京都鳥類繁殖分布調査の区分)による

2万5千地形図 ラジ記号	五日市 7C	五日市 8B	与瀬 4J	与瀬 5K	与瀬 8F	与瀬 9F	与瀬 8E	与瀬 9E	与瀬 9C	与瀬 9A	与瀬 2D	与瀬 2C	与瀬 5C	与瀬 5B
主要地点	小津小山農園	小津バス停	深下川上流	深下川下流	小仏城山東	日影沢	奥高尾一丁平	高尾山頂	奥山町	下尾方河原宿	川口橋	川口小学校	谷野町	工学院大学
調査者	清水盛道	清水盛道	古山隆	古山隆	白川司他	白川司他	中村啓二	中村啓二	依伯直実	袖木育子	新田茂	新田茂	井手龍世	井手龍世
40 カワウ											1			1
59 コサギ														2
88 カルガモ	3	3									3	4②		4④
89 コガモ												1		
149 コジュケイ	3								3		4⑤	4⑤		
151 キジ		3										4⑤	2	
296 キジバト	3	3	3	3	2	2	3	3	3		3	3	4⑤	3
298 アオバト	2	2					3							
303 ツツドリ			3		2	2	3							
304 ホトトギス	4⑤	4⑤					2	2			4⑤	4⑤		
317 ヨタカ	2	2												
321 ヤマセミ		2												
326 カワセミ	2													
331 アオゲラ	4⑤	3	3		2	2	3	3	3		3	3	3	
336 アカゲラ						2								
339 コゲラ	3	3			2	2	3	3	3		3	3	3	
347 ツバメ	4②	4②							5①		5①	5①	4①	4①
350 イワツバメ					2	2								
364 キセキレイ	5⑤	4②	3	3		4②			3		4⑤	4⑤		
365 ハクセキレイ	3										3			3
366 セグロセキレイ		2							5⑤		3	3		3
367 ヒヨドリ	4④	4④	3	3	4②	4②	3	3	3		3	3	4⑤	4⑤
368 モズ		2							3					
376 ミソサザイ	4⑤		3	3	3									
385 コルリ								1						
399 クロツグミ	5①	4⑤	3	3	2	4①	4⑤	4⑤	2					
405 ツグミ								1					1	
406 ヤブサメ	4⑤	4⑤	3	3	2	2	4⑤	4⑤						
410 ウグイス	4⑤	4⑤	3	3	3	3	4⑤	4⑤	3	3	4⑤	4⑤	4⑤	4⑤
422 センダイムシクイ	4⑤	4⑤	3	3	3	3	3	2						
427 キビタキ	4⑤	4⑤	3	3	3	3	3	4⑤						
430 オオルリ	4①		3	3	2	2		3						
434 サンコウチョウ	5①			3										
435 エナガ	3				2		3	3						
438 コガラ					2									
439 ヒガラ			3	3	2		3	3						
440 ヤマガラ	3	3	3	3	2	2	3	3			3		3	
441 シジュウカラ	4②	4②	3	4②	4②	4①	3	5⑤	4①		4②	4②	5④	4⑤
444 メジロ	5⑤	3	3	3	2	2	3	3			4⑤	4⑤	4⑤	4⑤
449 ホオジロ	5⑤	5③	3	3	2	2	3	3	3	3	4⑤	4⑤		
471 カワラヒワ	2	2							3		4⑤	3	2	2
485 イカル	2	2	3		2	2	2	3			3			
486 シメ														
488 スズメ	4①	4①				2			5④		5①	5①	4①	4④
493 ムクドリ									5⑤		5①	5①	4⑤	3
496 カケス	3	2	3	3	2	2		3					3	
498 オナガ												3		3
503 ハシボソガラス	3	3			2	2			3		3	3	3	3
504 ハシブトガラス	3	3	3	3	2	2	3	3	3		3	3	3	3
アヒル											1			
ドバト								2						3
ガビチョウ	5⑤	4④	3	3	2	2	3	4①	3	3	4⑤	4⑤	4⑤	4⑤



(表-1) 東京都鳥類繁殖分布調査(2002年)・猛禽類を除いたデータ(その2)

繁殖ランク(5繁殖確実、4多分繁殖、3繁殖可能性有り、2不明、1繁殖してない、注:ランク記号は東京都鳥類繁殖分布調査の区分)による

2万5千地形図	押島	押島	八王子	八王子	八王子	八王子	八王子	八王子	八王子	八王子	八王子	八王子	八王子	八王子
メッシュ番号	7C	9B	0K	1B	1F	3K	3J	3H	4F	4E	5J	6J	6H	7E
主要地点	滝山町1丁目	小宮駅	松竹	小仏開所跡	高尾山口	元八王子	長房町	南浅川橋	館町	寺田町	西八王子駅	天神町	台町	東京工科大学
調査者	新田茂	若狭誠	楠木育子	丸山二三夫	丸山二三夫	川上憲	川上憲	千葉綾子	桑原文夫	桑原文夫	平井園二	船谷和夫	船谷和夫	門口一雄
40 カワウ	1							1						1
52 ゴイサギ														1
59 コサギ		2												
62 アオサギ		2												1
88 カルガモ	3	4②		3	2	4⑤	2	3			2			1
89 コガモ	1													
149 コジュケイ	4⑥			2	2	3			4⑤					3
151 キジ	4⑤								3					3
176 コチドリ														
286 キジバト	3	3			3	4⑤	4⑤	4④	4⑤	5①	5③	4⑥	4⑤	3
304 ホトトギス	2				2				4⑥	4⑤			3	
319 ヒメアマツバメ		3			2						5①			
320 カワセミ	3	3			2								2	
331 アオグラ	3										2			
339 コゲラ	5①	3			3	4④	4④		4③	5③	2		4③	3
344 ヒバリ	4⑥													3
347 ツバメ	5①	5①		5①②	5①②③	5①	5①	5③⑤	4①	4①	5①	5①	5①	4②
350 イワツバメ		3		5②	5①		3		4①		5①			2
354 キセキレイ	4⑤	4②	3	4⑤	3	3	2	4①		3	2	5③	3	
356 ハクセキレイ		3		3	3	3	2	4②			2		3	3
358 セグロセキレイ	3	3	3	3	3			4②		4④				
367 ヒヨドリ	3	3		3	5⑤	4⑥	4④	4⑥	4①		4⑤	5①	3	4②
368 モズ	3								3					
400 アカハラ	1													
402 シロハラ	1													
405 ツグミ	1													
408 ヤブサメ	3				2									
410 ウグイス	4⑤	4⑥		3	4⑥	4⑥	4⑥	4⑥	4⑥	4⑥	2		4⑥	4⑥
416 オオヨシキリ	4⑥													
422 センダイムシクイ	2				2									
427 キビタキ	3			3	3			3						
430 オオルリ			4⑥		2									
435 エナガ	4②	4②						4⑥						
440 ヤマガラ	4⑤	2		3	3		3	4⑥		4①				
441 シジュウカラ	4②	4⑤		3	5⑤4②⑧	4④	4④	5⑤	5③	4①	5⑤	5①	5⑤	4②
444 メジロ	4⑥			3	3		3	5⑤			3	3	4⑥	4②
449 ホオジロ	4⑤	4④	3		3			4⑥	4③		2			3
455 カシラダカ	1													
461 アオジ	1	3												
471 カワラヒフ	3	4②		3	3	2	2	4⑥	3	3	4②	4⑥	4⑥	3
485 イカル	3				2									
488 シメ	1													
488 スズメ	5①	3		3	4①	5③	5③	5①③⑤	4③	5③	5⑤	5①	5①	4③
493 ムクドリ	5①	5③				5①	5⑥	5①	5⑤	5⑤	5③	5①	5①	4②
496 カケス					2									
498 オナガ	3	3				4④		3	4①		2		5③	
503 ハシボソガラス	3	4②		3	3	5①		5①③	4①	4①	4②	5①	5①	4②
504 ハシブトガラス	3			4②	3		5⑤			4①	4②	5①	5①	4②
アヒル														
ドバト		5③			2	4④	4	3		4⑤	3	3		
ガビチョウ	4⑥	4④	3	3	3	3	3	3	3	3				4②

(表-1) 東京都鳥類繁殖分布調査(2002年)・猛禽類を除いたデータ(その3)

繁殖ランク(5繁殖確定、4多分繁殖、3繁殖可能性有り、2不明、1繁殖してない、注:シジギ号は東京都鳥類繁殖分布調査の区分)による

2万5千地形図	八王子	八王子	八王子	立川	武蔵府中	武蔵府中	武蔵府中	武蔵府中	武蔵府中	武蔵府中	武蔵府中	武蔵府中
シジギ番号	7D	9H	9G	1A	0F	1K	1G	2F	2E	3H	4K	4J
主要地点	陸水	西平山	長沼町	大坂上	南陽台	東豊田	多摩テック	堀之内2丁目	京王堀之内	高幡台団地	日野カネサキ	京王百草園駅
調査者	門ロー雄	山崎悠一	山崎悠一	金子豊彦	木村正子	金子豊彦	木村正子	豊板久雄	豊板久雄	青木繁昌	阿江龍彦	青木繁昌
40 カウウ				1		1	1				1	
52 ゴイサギ						1						
57 ダイサギ		3	2									
59 コサギ		3	2								3	
62 アオサギ	2	2	2		1	1	1	1			2	
88 カルガモ	2	4⑥	5⑤	1		1	1	3			3	
89 コガモ											1	
149 コジュケイ	3		3		4⑥		4⑥			3		3
151 キジ			3		2						3	
178 コチドリ			4⑤								2	
177 イカルチドリ			4②								2	
218 イソシギ			4⑤									
296 キジバト	3	5①	5①	4⑤	5①	4⑤	4⑥	3	3	3	3	3
304 ホトトギス	3				2		3			3		
326 カワセミ			4②								3	
331 アオゲラ	3				4⑤		4⑥			3		
339 コゲラ	4②			2	5①	3	5⑤			4②	3	4②
344 ヒバリ											4⑤	
347 ツバメ	4②	5①	5①	5①	5①	1	4②	3	5③	5⑤	2	5⑤
349 コシアカツバメ										5⑥		
350 イワツバメ			5①					2	5③			
354 キセキレイ	2		4②				5⑤	3				
355 ハクセキレイ			4②				5⑤	3	3	3		
356 セグロセキレイ			4②									
367 ヒヨドリ	4②	5①	5①	4①	5⑤⑥	4⑤	5⑤	3	3	3	2	3
369 モズ		5①	5①								4⑤	
400 アカハラ					1					1		
406 ヤブサメ	3						4⑥			2		
410 ウグイス	4⑤				4⑥	4⑥	4⑥	3	3	4⑥	3	3
416 オオヨシキリ									3		4⑥	
422 センダイムシクイ							1					
425 セツカ											4⑤	
427 キビタキ	3						2					
435 エナガ	4②				5⑤		5⑤	3		4②		4②
440 ヤマガラ	3				3		4②					2
441 シジュウカラ	4②	4②	4②	3	5①⑤	4⑥	5⑤	3	3	5⑤	3	4②
444 メジロ	4②				4⑥	2	4②	3	3	3		3
449 ホオジロ	3				4⑥		4⑥	3	3		3	
461 アオジ										1		
462 クロジ							1					
471 カワラヒワ	3			2	4⑥	2		3	3	5⑥	2	3
485 イカル					2		2					
486 シメ					1		1					
488 スズメ	4③	5①	5①	4①	5①	4①	5③	3	3	4⑥	3	3
493 ムクドリ	4②	5①	5①	4①	5①	4①	4②	3	3	4②	3	3
496 カケス							2			2		
498 オナガ	2			2	2	2	2	3		3	2	3
503 ハシボソガラス	4②	5①	5③	3	5①	3	5⑤	3	3	3	4③	3
504 ハシブトガラス	4②			4②	5①	5③	5①			3	2	3
ドバト				3		3	4⑤		5③	3	3	3
ガビチョウ	4②				4⑥		4⑤			3		
ソウシチョウ										3		

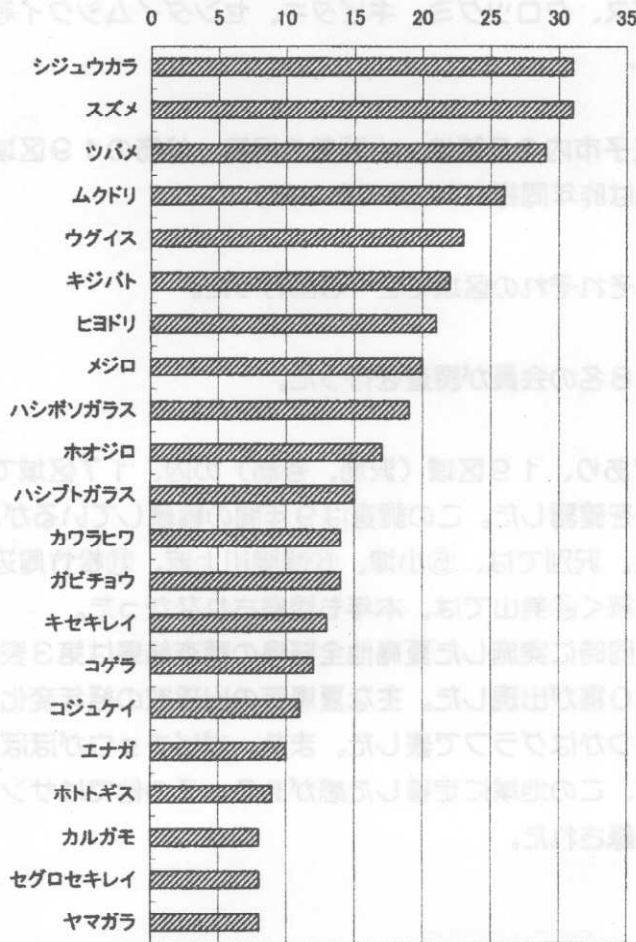
(第2表)繁殖段階4又は5が観察されたメッシュ数

調査年(西暦)	98	99	00	01	02	5ヶ年 最大
調査メッシュ数	40	40	39	40	40	
40 カワウ					0	0
52 ゴイサギ	1	0	0	0	0	1
57 ダイサギ					0	0
59 コサギ	1	0	0	0	0	1
62 アオサギ					0	0
88 カルガモ	8	4	8	4	6	8
89 コガモ					0	0
119 ハチクマ					0	0
120 トビ	0	1	0	1	0	1
123 オオタカ	3	4	4	3	1	4
125 ツミ					2	2
129 ノスリ	0	0	0	1	1	1
145 チョウゲンボウ	1	1	1	1	1	1
149 コジュケイ	11	8	6	8	6	11
151 キジ	4	6	2	3	2	6
176 コチドリ					1	1
177 イカルチドリ	0	0	1	0	1	1
217 キアシシギ					0	0
218 イソシギ	1	2	1	1	0	2
296 キジバト	21	22	19	19	15	22
298 アオバト					0	0
302 カッコウ					0	0
303 ツツドリ					0	0
304 ホトトギス	1	0	8	9	8	9
314 アオバズク	1	0	0	0	0	1
315 フクロウ	0	1	1	1	1	1
317 ヨタカ					0	0
319 ヒメアマツバメ	1	1	1	1	2	2
321 ヤマセミ					0	0
326 カワセミ	2	3	1	1	1	3
331 アオゲラ	5	2	4	3	3	5
336 アカゲラ	2	0	0	0	0	2
339 コゲラ	12	11	12	12	11	12
344 ヒバリ	1	4	3	2	2	4
347 ツバメ	26	25	25	23	29	29
349 コシアカツバメ	1	1	1	1	1	1
350 イワツバメ	7	6	7	7	6	7
354 キセキレイ	13	10	13	11	12	13
355 ハクセキレイ	6	4	4	7	3	7
356 セグロセキレイ	8	7	8	7	4	8

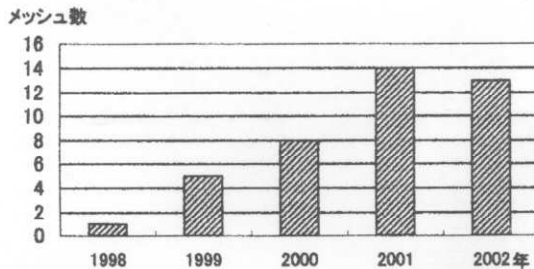
調査年(西暦)	98	99	00	01	02	5ヶ年 最大
調査メッシュ数	40	40	39	40	40	
367 ヒヨドリ	21	19	20	18	21	21
369 モズ	2	2	5	4	3	5
376 ミソサザイ	1	1	1	1	1	1
385 コルリ					0	0
399 クロツグミ	5	2	3	5	5	5
400 アカハラ					0	0
402 シロハラ					0	0
405 ツグミ					0	0
409 ヤブサメ	7	6	4	6	5	7
410 ウグイス	21	23	6	19	23	23
416 オオヨシキリ	3	1	2	2	2	3
420 メボソムシクイ					0	0
422 センダイムシクイ	3	3	2	2	2	3
424 キクイタダキ	0	1	1	0	0	1
425 セッカ	1	1	1	0	1	1
427 キビタキ	6	4	4	7	3	7
430 オオルリ	6	5	4	5	2	6
434 サンコウチョウ	0	0	0	1	1	1
435 エナガ	5	8	10	8	8	10
438 コガラ					0	0
439 ヒガラ	2	2	1	2	0	2
440 ヤマガラ	7	7	8	4	4	8
441 シジュウカラ	28	28	29	30	31	31
444 メジロ	11	20	18	13	12	20
449 ホオジロ	17	13	13	9	10	17
455 カシラダカ					0	0
461 アオジ					0	0
462 クロジ					0	0
471 カワラヒワ	14	7	7	6	8	14
485 イカル					0	0
486 シメ					0	0
488 スズメ	31	28	31	27	26	31
493 ムクドリ	25	26	23	19	23	26
496 カケス	1	0	0	1	0	1
498 オナガ	2	4	5	2	3	5
503 ハシボソガラス	14	13	15	19	15	19
504 ハシブトガラス	15	9	10	12	12	15
アヒル					0	0
ドバト	6	5	7	5	5	7
ガビチョウ	1	5	8	14	13	14
ソウシチョウ					0	0
種類数	49	46	48	48	48	57

(夫成鳥: 25羽)

繁殖段階4又は5が観察されたメッシュ数



ガビチョウの繁殖観察経年変化



## 2002年 オオルリ他夏鳥調査結果

(取りまとめ：粕谷和夫)

八王子市の鳥・オオルリの生息地である丘陵地や山間部の自然環境の動向を見守るため、1992年以来生息数調査を毎年行っている。また、オオルリの他にツツドリ、ホトトギス、クロツグミ、キビタキ、センダイムシクイ等の夏鳥の数もカウントした。

### 1. 調査場所

第1表に示す通り八王子市内の丘陵地、山間部の沢筋、谷筋の19区域で行った。踏査総延長は昨年同様101kmであった。

### 2. 調査時期

4月下旬～6月下旬にそれぞれの区域で2～3回行った。

### 3. 調査参加会員数

第1表の通り、延べ48名の会員が調査を行った。

### 4. 結果

結果は第2表の通りであり、19区域（沢筋、谷筋）の内、17区域で合計64羽のオオルリを確認した。この調査は9年間の継続しているが、本年は過去最高であった。沢別では、⑤小津、⑥醍醐川上流、⑪松竹周辺で多く観察され、採石の続く④美山では、本年も観察されなかった。

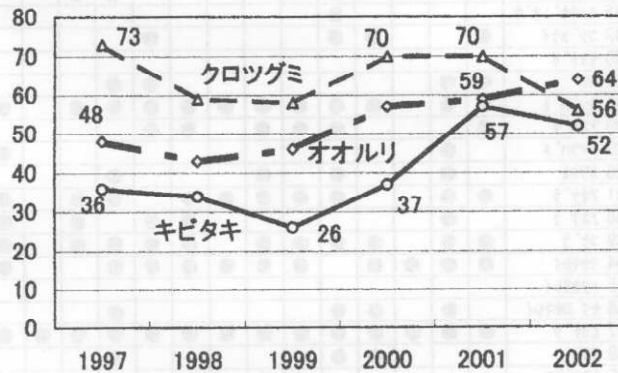
オオルリのカウントと同時に実施した夏鳥他全野鳥の調査結果は第3表の通りであり、本年は60種が出現した。主な夏鳥等の出現数の経年変化は第4表に、その内の幾つかはグラフで表した。また、ガビチョウがほぼ全地域で記録されており、この地域に定着した感がある。その他ではサンコウチョウが6カ所で記録された。



(第1表) オオルリの調査場所別出現数(2002年)

	調査延長	調査責任者	延べ参加数
①上川(今熊山北沢、同南沢、金剛の滝)	5	河村道寛	2
②加住南丘陵(谷地川源流部)	6	大川征治	2
③川口丘陵(天合峰、釜の沢、滝の沢)	3.5	川戸恵一	1
④美山(山入川奥、美山小学校奥、お屋敷川)	5	佐伯直寛	1
⑤小津(小津バス停奥、小津川源流部)	6	清水盛通	1
⑥醍醐川上流(醍醐川上流部、ににく沢)	4.5	馬場裕	2
⑦醍醐川下流(醍醐川下流部、盆堀林道)	6.5	新田茂	2
⑧和田峠下(くぬぎ沢、和田峠谷)	3	古山隆	2
⑨明王峠下(明王溪谷、クラ骨沢、ピロウ沢)	5.5	門口一雄	2
⑩力石周辺(力石沢、南土代沢、駒木野沢他)	5	山崎悠一	2
⑪松竹周辺(板当・滝の沢林道、八王子城跡北)	9	丸山二三夫	7
⑫元八王子(御主殿の滝奥、八王子城跡奥)	4	若狭誠	5
⑬表高尾(小下沢林道関場峠迄)	5	阿江範彦	1
⑭小仏城山下(日影沢城山頂上迄、行の沢)	4.5	白川司	2
⑮高尾山1(6号路、3号路、琵琶滝下山コース)	5	木村晴美	10
⑯高尾山2(小仏川下流、蛇滝コース、4・5・1号路)	7	粕谷和夫	1
⑰大垂水峠下(案内川上流から一丁平方面)	3	川上憲	1
⑱表高尾(中沢川、入沢川、榎窪川)	10	柚木鎮夫	2
⑲初沢川(初沢川)	3	倉本修	2
計	101		48

夏鳥3種別の出現数(羽)



(第2表) 沢別・年次別のオオルリ別の出現数(八王子山間部、丘陵地)

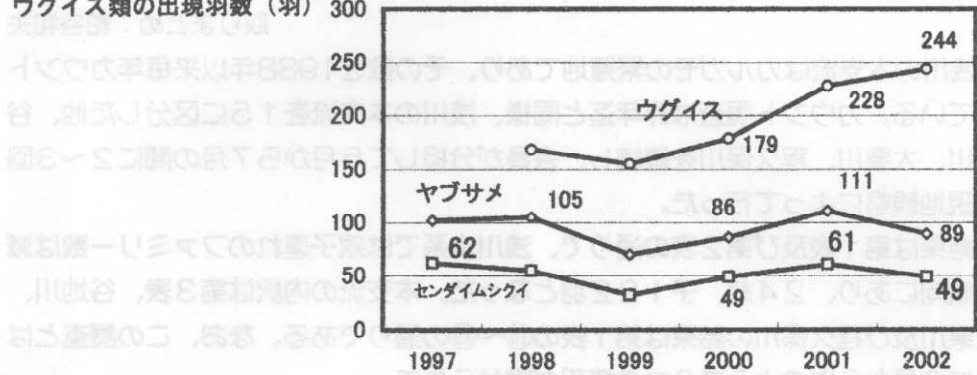
場所	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
①上川	1	2	2	2	2	2	3	3	1	2	2
②加住南丘陵	未調査	未調査	未調査	未調査	0	2	2	1	3	1	0
③川口丘陵	未調査	未調査	未調査	未調査	1	3	0	0	0	0	1
④美山	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
⑤小津	3	2	2	3	3	2	3	3	4	13	11
⑥醍醐上流	1	1	2	1	1	4	4	1	8	5	8
⑦醍醐下流	{1}	{1}	{2}	{1}	3	3	2	2	2	2	4
⑧和田峠下	4	2	1	2	4	1	3	2	2	2	2
⑨明王峠下	{4}	2	2	3	7	4	5	3	5	3	3
⑩力石周辺	1	1	1	3	2	3	3	6	1	6	6
⑪松竹周辺	1	2	1	2	3	3	0	2	8	4	8
⑫元八王子	0	1	0	4	1	3	1	3	1	1	1
⑬表高尾	3	3	3	2	4	3	4	3	6	2	2
⑭小仏城山下	2	2	3	3	2	2	1	2	3	5	3
⑮高尾山1	6	1	4	2	4	3	4	6	3	3	3
⑯高尾山2	{6}	4	3	5	4	6	5	5	4	6	4
⑰大垂水峠下	2	4	1	2	2	2	1	1	2	2	1
⑱表高尾	1	3	2	4	2	1	2	3	3	2	4
⑲初沢川	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
計	25	30	28	38	45	48	43	46	57	59	64

注) { } 内はその上の欄に含まれる

第3表 オオトリ出現期における夏鳥他全野鳥の出現状況 (●印は出現、数字は羽数 2002年4月～6月)

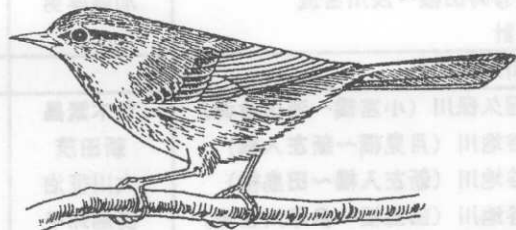
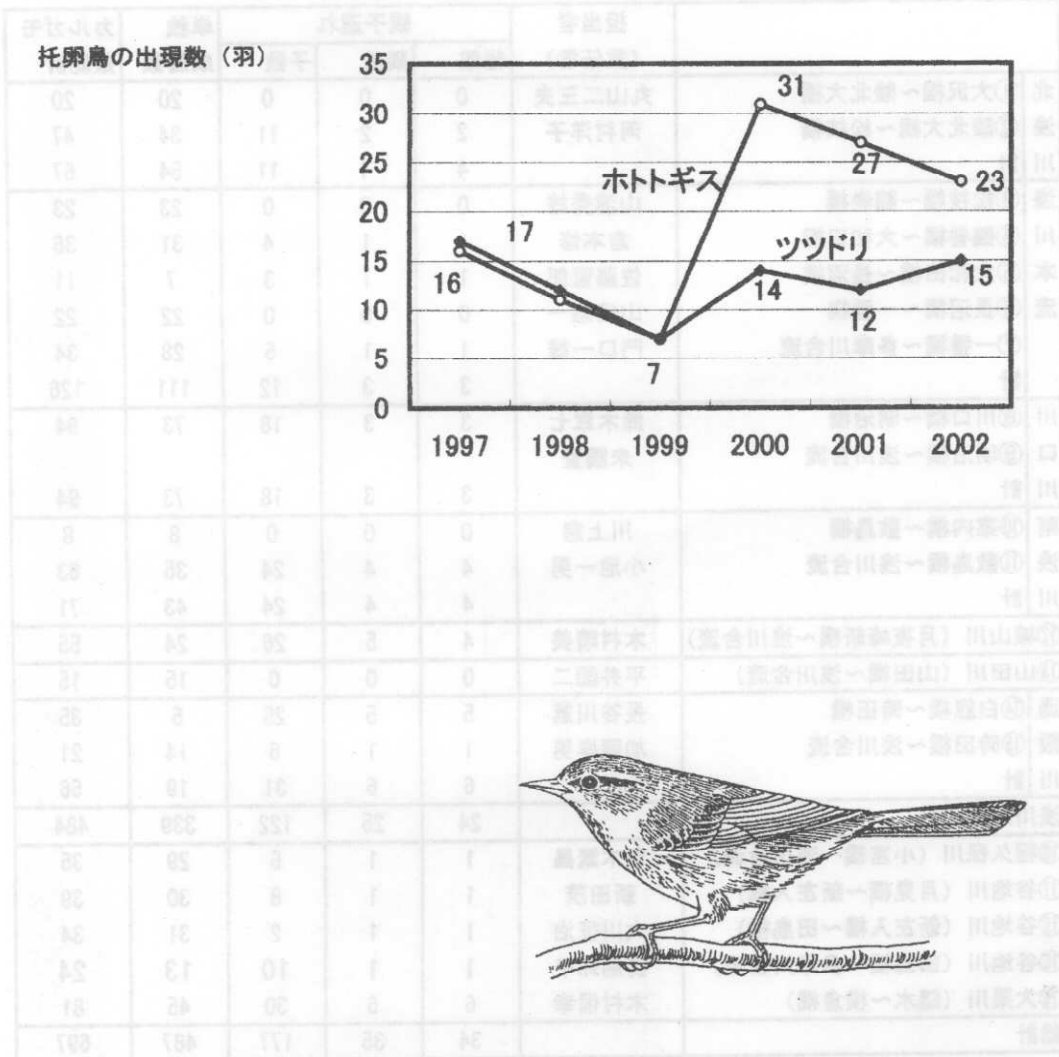
	①～⑩は調査区域の①～⑩に対応										●印は出現、数字は羽数										2002年4月～6月	
	①上川	②加住南丘陵	③川口丘陵	④美山	⑤小津	⑥羅崗上流	⑦羅崗下流	⑧和田峠下	⑨明王峠下	⑩力石周辺	⑪松竹周辺	⑫元八王子	⑬裏高尾	⑭小仏城山下	⑮高尾山麓南	⑯高尾山麓北	⑰大巻水峠下	⑱表高尾	⑲初沢川	出現箇所数	出現個体数	
出現した夏鳥等の	119 ハチクマ									1										1	1	
	300 シュウイチ					1														1	1	
	303 ツツドリ					2	1	1	2	2	3		1	1	1		1			10	15	
	304 朴キス				6		1	1	4	3			1	1		1	1	2	12	23		
	347 ウグイス	14	5	3	14	18	2		1	1	4	37	2		5	2			5	14	113	
	350 イワハシ										16			2	20				8	4	46	
	376 ミソサザイ	1				2	4	3	4	4	2		2	1	1		1			11	25	
	385 コルリ													1						1	1	
	399 クロウグミ	1			1	10	13	4	2	2	3	4	2	4	3	2	1	3	1	16	56	
	409 ヤブサメ	1	2	2		7	6	2	3	10	9	7	5	2	6	5	9		10	3	17	89
	410 ウグイス	15	8	2	12	13	11	6	5	17	23	24	23	5	27	6	16	7	18	6	19	244
	422 センダイムシクイ	1				6	5	5	2	5	10	5	1	1	2	2	2		2		14	49
	427 社ノキ	2	6			6	2	1	1	4	3	3	3		5	3	8		4	1	15	52
	430 材割	2		1		11	8	4	2	3	6	8	1	2	3	3	4	1	4	1	17	64
	434 シンコウチョウ					3						1	1			1			2	1	6	9
出現したその他の野鳥	40 カウ																				1	
	88 カカモ		●		●	●		●			●				●			●	●		8	
	120 トビ	●	●		●	●		●			●										6	
	123 材割			●	●			●			●			●							5	
	129 ノスリ											●	●								3	
	145 チョウゲンボウ																				1	
	149 コシユクイ	●			●	●					●						●		●		6	
	150 ヤマトリ																		●		1	
	151 キジ	●	●								●										4	
	296 キジバト	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	17	
	298 アオバト	●			●	●	●	●		●	●				●	●	●	●	●		9	
	320 アマハシ		●											●							2	
	326 カケミ				●	●					●				●						5	
	331 アケラ	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	14	
	336 アケラ		●							●	●			●	●	●	●	●	●		6	
	339 コケラ	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16	
	354 キセキレイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16	
	355 ハケキレイ																			●	2	
	356 セウロセキレイ				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	
	367 ヒヨドリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	19	
	369 モズ				●	●					●										3	
	375 カガラ							●													1	
	400 アカハラ		●			●															2	
	435 エナガ	●	●		●	●			●		●			●	●	●	●	●	●		10	
	438 コガラ									●				●	●	●	●	●	●		3	
	439 ヒガラ	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12	
	440 ヤマガラ	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16	
	441 シンユウカラ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	19	
	442 コシユウカラ																				1	
	444 シジロ	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	18	
	449 材シロ	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	18	
	461 アオジ									●	●										4	
	462 クロジ					●															1	
	471 カウラヒク	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11	
	472 マク																				1	
	485 伊都	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15	
	486 シメ		●																		1	
	488 スズメ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15	
	493 ムクドリ	●	●								●										5	
	496 カケス	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15	
	498 オナガ										●										1	
	503 ハシホソガラ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	14	
	504 ハシボソガラ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	17	
	ドバト		●																		4	
	ガビチョウ																				19	
	出現種類数	31	33	11	23	37	30	30	22	30	33	37	30	12	33	34	28	21	32	23	60	

ウグイス類の出現羽数 (羽)



(単位:羽) 鳥類調査報告 2002年 鳥類調査報告

托卵鳥の出現数 (羽)





## 2002年 カルガモ繁殖状況調査結果

取りまとめ：粕谷和夫

浅川の本支流はカルガモの繁殖地であり、その数を1988年以来毎年カウントしている。カウント調査は昨年と同様、浅川の本支流を15に区分した他、谷地川、大栗川、程久保川を継続し、会員が分担して5月から7月の間に2～3回の現地観察によって行った。

結果は第1表及び第2表の通りで、浅川水系では親子連れファミリー数は減少傾向にあり、24組、子122羽となった。本支流の内訳は第3表、谷地川、大栗川及び程久保川の結果は第1表の⑯～⑲の通りである。なお、この調査とは別に会員から次のような2つの情報が寄せられた。

(第1表) 平成2002年カルガモ繁殖期カウント結果 (単位：組、羽)

	担当者 (責任者)	親子連れ			単独 成鳥数	カルガモ 数総計
		組数	親数	子数		
北 ①大沢橋～陵北大橋	丸山二三夫	0	0	0	20	20
浅 ②陵北大橋～松枝橋	河村洋子	2	2	11	34	47
川 計		4	4	11	54	67
浅 ③松枝橋～鶴巻橋	山浦秀雄	0	0	0	23	23
川 ④鶴巻橋～大和田橋	倉本修	1	1	4	31	36
本 ⑤大和田橋～長沼橋	佐藤哲郎	1	1	3	7	11
流 ⑥長沼橋～一番橋	山崎悠一	0	0	0	22	22
⑦一番橋～多摩川合流	門口一雄	1	1	5	28	34
計		3	3	12	111	126
川 ⑧川口橋～明治橋	鈴木章七	3	3	18	73	94
口 ⑨明治橋～浅川合流	未調査					
川 計		3	3	18	73	94
南 ⑩案内橋～敷島橋	川上憲	0	0	0	8	8
浅 ⑪敷島橋～浅川合流	小池一男	4	4	24	35	63
川 計		4	4	24	43	71
⑫城山川 (月夜峰新橋～浅川合流)	木村晴美	4	5	26	24	55
⑬山田川 (山田橋～浅川合流)	平井国二	0	0	0	15	15
湯 ⑭白旗橋～時田橋	長谷川篤	5	5	25	5	35
殿 ⑮時田橋～浅川合流	加藤岸男	1	1	6	14	21
川 計		6	6	31	19	56
浅川水系の計		24	25	122	339	484
⑯程久保川 (小宮橋～浅川合流)	青木繁昌	1	1	5	29	35
⑰谷地川 (月見橋～新左入橋)	新田茂	1	1	8	30	39
⑱谷地川 (新左入橋～田島橋)	大川征治	1	1	2	31	34
⑲谷地川 (田島橋～多摩川合流)	傍島玲子	1	1	10	13	24
⑳大栗川 (鍾水～横倉橋)	木村信幸	6	6	30	45	81
総計		34	35	177	487	697

(第2表) 浅川水系におけるカルガモの繁殖状況年変化

年	親子連れ				単独成鳥	総計
	組数	親数	子数	平均子数		
1988	52	52	276	5.3	402	730
1989	45	49	228	5.1	379	656
1990	84	88	451	5.4	594	1133
1991	57	61	318	5.6	537	916
1992	54	58	272	5.0	452	782
1993	48	49	254	5.3	633	936
1994	48	49	275	5.7	623	947
1995	28	28	146	5.2	522	696
1996	36	38	194	5.4	613	854
1997	41	49	202	4.9	520	771
1998	33	36	171	5.2	434	641
1999	30	31	140	4.7	404	575
2000	23	25	113	4.9	415	553
2001	35	38	199	5.7	413	650
2002	24	25	122	5.1	339	484

(第3表) 浅川水系の本支流カルガモの親子連れ組数年次変化

年次	北浅川	浅川本流	川口川	南浅川	城山川	山田川	湯殿川	合計
1988	2	30	13	2	0	1	4	52
1989	0	18	7	6	9	1	4	45
1990	2	36	15	11	9	1	10	84
1991	2	22	10	5	5	1	12	57
1992	3	24	5	4	6	1	11	54
1993	4	19	5	5	7	1	7	48
1994	5	18	9	6	4	1	5	48
1995	4	10	1	4	3	0	6	28
1996	5	9	5	8	3	0	6	36
1997	2	13	3	6	10	0	7	41
1998	0	14	2	3	8	1	5	33
1999	2	4	9	3	7	2	3	30
2000	2	9	4	3	4	1	0	23
2001	5	9	11	3	4	1	2	35
2002	4	3	3	4	4	0	6	24



## ツバメ巣調査結果・暫定報告

取りまとめ：粕谷和夫

昨年と本年、八王子市、日野市の全域を隈なく巡回しローラー作戦と称してツバメの巣調査を実施しています。調査地域が広いため、20ブロックに分割し、昨年は奇数ブロックを主体に調査しました。

ツバメの巣は前年まで利用した古巣と調査年に利用中の巣に分けられます。本会の調査は調査年に抱卵、育趣、巣立ち等確実に利用している巣（利用中の巣）だけをカウント調査しました。奇数ブロックの結果は1,180巣でした。

2002年は偶数ブロックを調査しました。7月7日に中間的に取りまとめた暫定結果は次表のとおりです。この時点で793巣が報告されました。2年間の合計は1,973巣となりました。暑い中、熱心にツバメの巣に通って調査された会員の皆様ご苦労さまでした。

2002年暫定まとめ		2001年の計		2カ年の暫定合計	
ブロック名	巣の数	ブロック名	巣の数		巣の数
八王子2	45	八王子1	18		
八王子4	66	八王子3	241		
八王子6	44	八王子5	101		
八王子8	87	八王子7	78		
八王子10	65	八王子9	129		
八王子12	205	八王子11	194		
八王子14	58	八王子13	143		
八王子16	80	八王子15	141		
小計	650	小計	1,045	八王子市	1,695
日野2	63	日1	109		
日野4	80	日3	26		
小計	143	小計	135	日野市	278
計	793	計	1,180	2市の合計	1,973



表紙：コミミズク 「コミミズク」を初めて見たのは、平成10年1月28日、夕暮れ迫る、冬枯れの多摩川だった。スコープの視野に入れ、ピントが合った瞬間、もうすでに黄色い眼にランランと睨まれていた。この絵は鉛筆だけで描いてみた。6Hから6Bまでを使い分けた。苦心したのは眼の大きさだった。猛禽の精悍な風貌は両眼の凄味にあると思う。獲物を睨みつける眼力に生死をかけているからだろうか（倉本修）

28号印刷・製本には、以下の方々の協力を頂きました（敬称略）。  
青木繁昌・井形定子・石橋公子・大川征治・大川香・粕谷和夫・粕谷寿美子  
門口一雄・門口裕子・川上恵・近藤幹夫・佐藤サヨ子・白川史子・傍嶋玲子  
平井国二・平井智恵子・福土和江・山崎悠一・山崎久美子・横山由美子  
ごくろうさまでした（編集人）

かわせみ

2002年9月発行 第29号  
発行 八王子・日野カワセミ会  
発行人 粕谷 和夫  
題字 河村 洋子  
編集人 阿江 範彦  
連絡先 日野市三沢 2-6-42



**Hachiōji  
Kawasemikai**